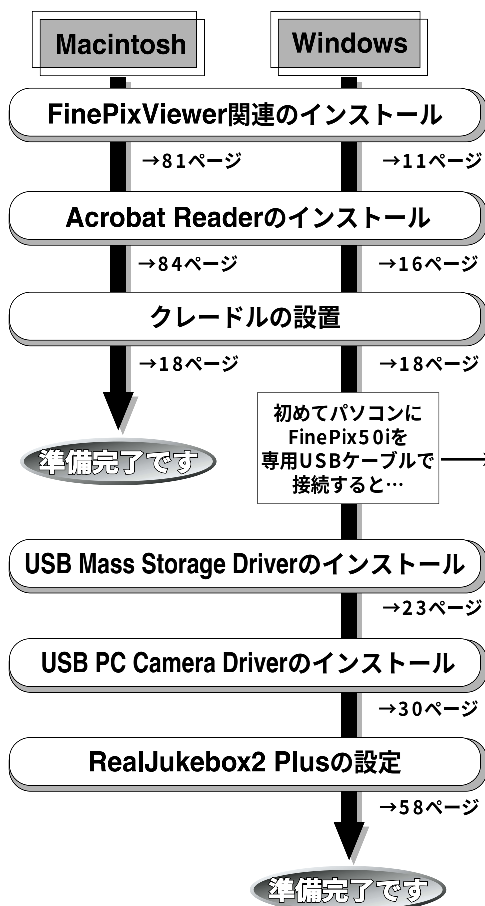
FUJIFILM

DIGITAL CAMERA

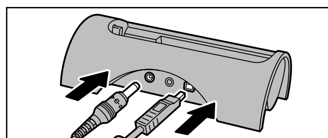
FinePix 50i

ソフトウェア取扱ガイド

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
この「ソフトウェア取扱ガイド」には、カメラとパソコンを接続してお使いいただくために必要な手順が、まとめられています。下記の手順をよくお読みになり、正しくお使いください。











BL00042-100(1) J

重　要

お客様へ…ご使用になられる前に必ずお読みください。

ご注意：CD-ROMのパッケージ開封前に必ずお読みください。

富士写真フイルム株式会社がお客様に提供するCD-ROMのパッケージ開封前に必ず本ソフトウェア使用許諾契約書をお読みください。お客様は、本ソフトウェア使用許諾契約書に同意された場合にのみ、CD-ROMに記録されたソフトウェアを使用できます。
お客様がCD-ROMのパッケージを開封された場合、お客様は本ソフトウェア使用許諾契約書に同意されたものとみなします。

ソフトウェア使用許諾契約書

お客様と富士写真フイルム株式会社（以下富士フイルムといいます）は、富士フイルムがお客様に提供するCD-ROMに記録されたソフトウェアの使用につき、以下のとおり契約します。富士フイルム以外の事業者のソフトウェアで、本契約とは別の使用許諾契約が付されたソフトウェアの使用については、当該使用許諾契約の規定が本契約に優先するものとします。

１．定義
(１)本CD-ROMとは、富士フイルムがお客様に提供するCD-ROM「Software for FinePix MP」を指します。
(２)本ソフトとは、富士フイルムがお客様に提供する、本CD-ROMに記録されたソフトウェアを指します。
(３)関連資料等とは、富士フイルムがお客様に提供する本ソフトの使用説明書その他本ソフトに関する資料を総称して指します。
(４)本製品とは、富士フイルムが提供する本CD-ROMと関連資料等を総称して指します。

２．使用権の許諾
富士フイルムはお客様に対し、本ソフトに関する以下の非独占的、譲渡不能の権利を許諾します。
①機械読み取り可能な形式で、１台のコンピューターに本ソフトをインストールし、使用する権利
②バックアップ目的にて本ソフトを１部に限り複製する権利

３．禁止事項
(１)お客様は富士フイルムの事前の書面による承諾なく、本ソフト、本CD-ROMおよび関連資料等の第三者への譲渡、貸与または占有の移転その他の処分をし、また富士フイルムより許諾された権利を第三者に再許諾等してはいけません。
(２)お客様は、本契約にて明示的に認められた場合を除き、本ソフトおよび関連資料等を複製してはいけません。
(３)お客様は、本ソフトおよび関連資料等を改変・変更・翻案し、また本ソフトおよび関連資料等に付された著作権表示その他財産権の表示を削除してはいけません。
(４)お客様は、本ソフトのリバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルをしてはいけません。また第三者をしてこれらの行為をさせてはいけません。

４．著作権その他の知的財産権
本ソフトおよび関連資料等に関する著作権その他の知的財産権は、富士フイルムまたは本ソフトおよび関連資料等に記載された権利者に帰属します。本契約によりお客様に許諾された場合を除き、明示または黙示を問わずいかなる権利もお客様に譲渡されまたは許諾されません。

５．保証および免責
(１)お客様が本製品をお買上げ後９０日以内に本CD-ROMに読み取り不能等の物理的欠陥が見つかった場合、富士フイルムは無償にて良品と交換します。
(２)本製品による第三者の著作権その他知的財産権の侵害の有無に関し、富士フイルムは何ら保証を行わないものとし、本製品の使用による第三者の著作権その他知的財産権の侵害およびそれによって生じるすべての損害につき、富士フイルムは一切責任を負いません。
(３)本製品は提供時の状態のままお客様に提供されるものです。富士フイルムは、第(１)項に定めるほか、商品性の保証、特定目的への適合性その他本製品につき、一切保証しません。

６．責任の制限
富士フイルムは、「５．保証および免責」に明記されている場合を除き、いかなる場合においても、本製品の使用や使用不能から生じる損害（逸失利益、付随的、特別あるいは結果的な損害を含みますがこれに限りません）について一切責任を負いません。

７．輸出関連法の遵守
お客様は、本ソフトを日本国の「外国為替及び外国貿易法」その他の輸出規制関連法に違反して日本国外に持ち出す等の行為を行ってはなりません。

８．解除
お客様が本契約に違反した場合は、富士フイルムは何らの通知・催告をすることなく直ちに本契約を解除することができます。

９．契約期間
本契約は、お客様が本ソフトの使用を開始した日に発効し、「８．解除」に基づき本契約が解除され、またはお客様が本ソフトの使用を終了するときまで有効とします。

１０．契約終了後の義務
本契約が終了した場合、お客様はお客様の責任にて本ソフト（複製物を含む）、本CD-ROMおよび関連資料等をすべて消去・廃棄するものとします。

１１．特記事項
本ソフトのうち音楽転送アプリケーションソフトウェア「Audio Downloading Software」、「RealJukebox Plug-In for FinePix」には、日本電信電話株式会社あるいは東日本電信電話株式会社（以下NTT東日本といいます）が著作権その他の知的財産権を有するプログラムが使用されています。本契約における当該プログラムの使用許諾は、NTT東日本と富士フイルム間との使用許諾契約によるものです。NTT東日本と富士フイルムとの使用許諾契約が終了した場合、当該プログラムのお客様に対する権利許諾者は富士フイルムからNTT東日本になること、およびお客様に対し富士フイルムが本契約上負っていたすべての義務は引き続き富士フイルムが負うことを、お客様は承認するものとします。



本製品に同梱されているCD-ROMを音楽用CDプレーヤーにかけないでください。
耳に障害を負う恐れや、スピーカー、イヤホンなどを破損する恐れがあります。

本書はパーソナルコンピュータ（以下パソコンといいます）とWindows、Macintoshの使用方法に関する基本的な知識をお持ちになっていることを前提として書かれています。
パソコンとWindows、Macintoshの使用方法については、それぞれに付属のマニュアルをご覧ください。

■用語と商標について

- InfoBindは、東日本電信電話株式会社・日本電信電話株式会社・神戸製鋼の共同開発による著作権保護の方式です。固有のIDを持つ記憶媒体を対象とし、IDによる暗号化を行うことでメディア間でコピーしても再生できないようにし、デジタルコンテンツの著作権を保護しています。
- SVQファイルとは、InfoBind方式で用いられるファイルフォーマット形式です。スマートメディアの固有ID情報を用いた暗号化により、メディア間でコピーしても再生できないようにされており、違法コピーが抑止されています。
- MP3とは、MPEG Audio Layer-3の略で、MPEGという動画・音声圧縮規格の中の音声圧縮の一方式です。音声のうち人間の聴き取りにくい情報をカットすることでデータサイズを約1/10に圧縮します。
- Microsoft Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。
- Macintosh、iMac、MacOS、QuickTime™は、米国Apple Computer, Inc. の登録商標です。
- Adobe Acrobatは、Adobe Systems Inc. の登録商標です。
- SmartMedia™は、株式会社 東芝の商標です。
- その他の社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。

目　次

重要 **2**
目次 **4**
はじめに **5**
用語の解説 5
画像の楽しみ方いろいろ 8
音楽と一緒にでかけよう 10
Windowsパソコンにインストールします **11**
インストール前にお確かめください 11
付属アプリケーションのインストール 12
カメラとパソコンのつなぎかた 18
Mass Storage Driverのインストール 23
PC Camera Driverのインストール 30
使用説明書（PDF）とその読み方 36
Windowsで使ってみましょう **37**
カメラとパソコンを接続して画像を見る 37
FinePixViewerでメールに画像を添付する 41
画像ネットサービスを利用する 44
ユーザー登録する 44
PictureHelloでテレビ電話をする 48
VideoImpressionの使い方 54
FinePix50iで音楽を楽しむには 58
うまく動作しないときは **65**
ドライバのアンインストール 65
FinePixViewer/DP Editor/Exif Launcherのアンインストール 66
トラブルシューティング **67**
Macintoshにインストールします **81**
インストール前にお確かめください 81
ソフトウェアのインストール 82
使用説明書（PDF）とその読み方 86
Macintoshで使ってみましょう **87**
カメラとパソコンを接続して画像を見る 87
FinePixViewerでメールに画像を添付する 90
画像ネットサービスを利用する 92
ユーザー登録する 92
VideoImpressionの使い方 98
FinePix50iで音楽を楽しむには 102
Macintoshでのアンインストール **108**
Mass Storage Driver/PC Camera Driverのアンインストール 108
Exif Launcher/FinePixViewer/DP Editorのアンインストール 108
Audio Downloading Softwareのアンインストール 108
トラブルシューティング **109**
質問用紙 **115**

Windows
Macintosh

表記について

注意	必ず守ってもらいたい重要な注意です。
＊	注意です。
☞	補足説明です。
ヒント	知っておくと便利な事項です。

はじめに

用語の解説

パソコンを使うときに最低限知っておきたいこと、知っておくと便利なことを紹介します。操作の詳細についてはパソコンの使用説明書をご覧ください。

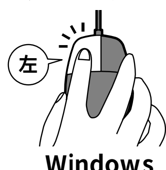
■クリック/ダブルクリック

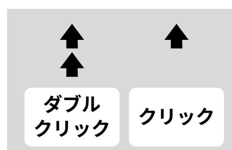
クリック：マウスの左ボタン（Windows）/ボタン（Macintosh）を１回押し、離すことです。

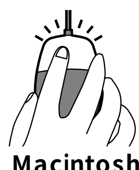
☞ファイル／フォルダ／ウィンドウ／ボタンなどを選択します。

ダブルクリック：マウスの左ボタン（Windows）/ボタン（Macintosh）を続けて２回クリックすることです。

☞ファイル／フォルダなどを開きます。







■ドラッグ＆ドロップ

ファイル・フォルダの移動／コピー／登録などで行う操作です。





ドラッグ

1.マウスポインタを操作したいファイルやフォルダのアイコン上に合わせます。

2.マウスのボタンを押したまま、マウスを動かして移動します。

ドロップ

目的の場所でボタンを離します。

■メニュー

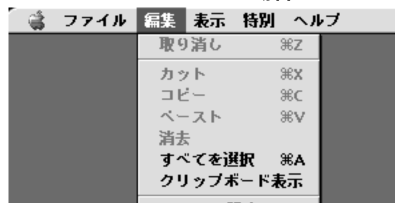
画面の一辺に表示される機能の一覧のことです。例として、「ファイル」メニュー、「編集」メニューなどが挙げられます。

メニューをクリックすると実行できる処理が表示され、マウスを動かして選択できるようになります。

＜Windowsの場合＞



＜Macintoshの場合＞



■アプリケーションソフト
ワープロや表計算、画像編集など、ユーザーの目的のために使用するソフトウェアのことです。

■ドライバ
パソコンの周辺機器を動作させるためのソフトウェアのことです。

■ドライブ
パソコンの周辺機器で、ファイルの書き込み/読み出しを行う装置のことです。
特にメディアを挿入して使うものをリムーバブルディスクドライブといいます。
ドライブの例として、CD-ROMドライブ、フロッピーディスクドライブなどがあります。デジタルカメラもドライブとして扱えます。



Windowsのドライブアイコン



Macintoshのドライブアイコン

■ファイル
パソコンのハードディスクや、スマートメディアに保存されているデータのことです。
パソコン・カメラは、この単位でデータの管理を行っています。例えば、画像1枚が1ファイル、音楽1曲が1ファイルです。

■フォルダ
関連のあるファイルなどをまとめておく場所のことです。他のフォルダも入れることができます。

■インストール
ソフトウェアをパソコンに組み込む作業のことです。

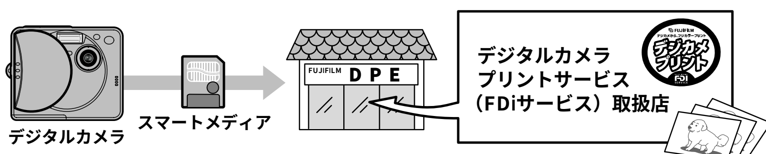
■アンインストール
ソフトウェアをパソコンから削除し、設定をインストール前の状態に戻すことです。

■サムネイル
複数の画像を一覧するときに作成される、縮小した画像のことです。FinePixViewerでは、サムネイルをダブルクリックすると元の画像が表示されます。

■MP3
MPEG-1 Audio Layer3の略称で、オーディオのファイル形式のひとつです。

■DPOF（ディーポフ）
プリントしたい画像を指定する情報をスマートメディアに記録するためのフォーマットです。

■FDiサービス（エフディーアイサービス）
デジタルカメラで撮影した画像をプリントするサービスです。画像ネットサービスで注文することもできます。



■サーバー
インターネットなどのコンピュータネットワークで、接続するユーザーにサービスやデータを提供する、コンピュータのことです。

■ブラウザ
インターネット上のホームページを閲覧するためのソフトウェアのことです。例として、Internet Explorer、Netscape Navigatorなどがあります。

■Administrator（アドミニストレータ）
コンピュータネットワークなどの管理者のことです。Windows2000ですべての機能を使えるように設定するには、ユーザー権限をAdministratorにする必要があります。

■ユーザーID（ユーザーアイディー）
ユーザーを区別するための名前で、サーバーにログインする際に入力します。
画像ネットサービスのユーザー登録で、初めてログインする際には、あなたの好きな名前を英数字で入力してください。

■パスワード
ユーザーIDが不正に使用されるのを防ぐための暗証番号で、サーバーにログインする際に入力します。
画像ネットサービスのユーザー登録で、初めてログインする際には、他人に見破られない暗証番号を英数字で入力してください。

■SSL（Secure Sockets Layer）
セキュリティ機能（機密保持）を強化した通信方式です。これを使用すると、より安全にインターネットでデータをやり取りできます。

インターネットを利用する際のご注意・知っておくと便利なこと

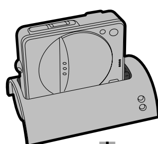
■料金について
インターネットの利用に必要な料金には次のようなものがあります。

通話料金	回線を使う代金として、電話会社に支払います。
接続料金	サーバーへの接続・データの保管（E-mail、ホームページ）の代金として、プロバイダに支払います。

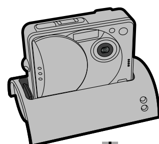
＊通話や接続する時間に応じて料金が変わる場合は、無駄な接続をなくすためにパソコンの自動切断の機能をご利用になることをおすすめします。
＊弊社の画像ネットサービスには、サービス料金が無料のものと有料のものがあります。
＊オンラインショッピング／各種サービスを利用した場合は、通話料金・接続料金とは別に、商品料金・サービス料金が請求されます。

■ウイルスについて
パソコンがウイルスに感染すると、大切なデータを破壊したり、アドレス帳に登録されている人に勝手にメールを送りつけたりします。メールの添付ファイルやダウンロードしたファイルで中身のよくわからないものは、ダブルクリックしないでください。

＜画像の楽しみ方いろいろ＞



レンズカバーを閉じてクレードルに載せると、「カードリーダー」接続になります。



レンズカバーを開けてクレードルに載せると、「PCカメラ」接続になります。

パソコン

Mass Storage Driver（マス ストレージ ドライバー）

デジタルカメラをUSB Mass Storage（リムーバブルディスクドライブ、カードリーダー）として使用できます。

PC Camera Driver（ピーシー カメラ ドライバー）

デジタルカメラをPCカメラとして使用できます。

Exif Launcher（イグジフ ランチャ）

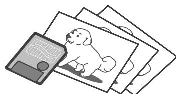
カメラを接続したときFinePixViewerを起動します。

FinePixViewer（ファインピックスビュアー）

カメラやパソコン内の画像の一覧表示／プリント／インデックスプリント／画像の表示／簡単な加工ができます。



DP Editor（ディーピー エディター）



デジタルカメラプリントサービス（FDiサービス）またはDPOF（デジタルプリントオーダーフォーマット）対応プリンターを利用してプリントを得る際に必要な、プリントについての情報を作成できます。

Acrobat® Reader™（アクロバット リーダー）

パソコンで、PDF書類を読むためのソフトウェアです。FinePixViewer、VideoImpressionなどの使用説明書を読むために必要です。



ビデオインプレッション
VideoImpression™

動画の取り込みと
編集を行います。

ピクチャーハロー
PictureHello

テレビ電話を行います。
（Windows版のみ）

クィックタイム
QuickTime™

動画などを再生するために
必要なソフトウェアです。

画像ネットサービス



ユーザー登録すると、いろいろなサービスを受けられます。

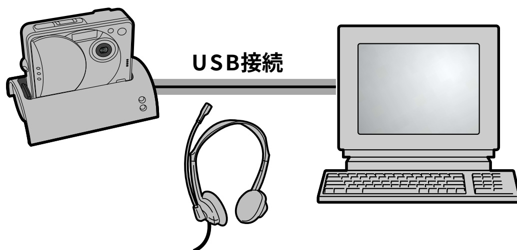
ユーザー登録するには
Windowsの方　：44ページ
Macintoshの方：92ページ
をご参照ください。

送受信：
インターネット経由

テレビ電話の相手

ファインピックスビュアー
FinePixViewer

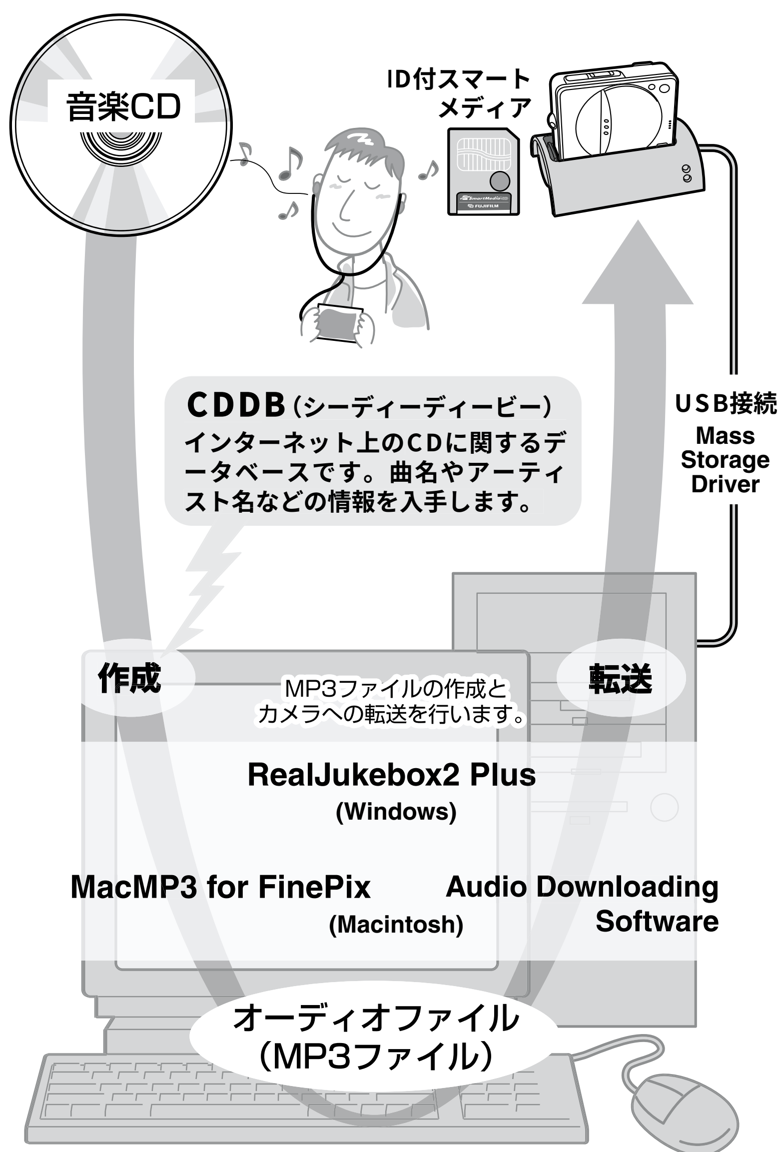
ピクチャーハロー
PictureHello



使用条件（詳細は48ページをご参照ください）

- PCカメラ機能を持つ弊社カメラを使っていること
- インターネット接続できること
- サウンドカード、マイク、スピーカーが接続されているWindowsパソコンを使っていること

＜音楽と一緒にでかけよう＞



＊MP3ファイルを暗号化して転送しています。スマートメディア内の曲を、別のスマートメディアやパソコンにコピーしても再生できません。

Windowsパソコンにインストールします

インストール前にお確かめください

■動作環境

本ソフトウェアをお使いいただくには、以下の条件が揃っていることが必要です。
インストールを始める前にお確かめください。

対応機種	：DOS/V機(IBM PC/AT互換機)*1 NEC PC-98-NXシリーズ *1
OS	：Windows 98 日本語版（Second Editionを含む） Windows Millennium Edition（Windows Me）日本語版 Windows 2000 Professional 日本語版（インストールするときには、Administratorグループでログインしてください）
CPU	：Pentium 200MHz以上
メモリ	：64MB以上
ハードディスク空き容量	：インストールに必要な容量 …… 140MB以上 動作に必要な容量 ……………… 300MB以上
ディスプレイ	：800×600ドット以上、16ビットカラー以上
インターネット接続*2	：モデムまたはISDNでの接続　通信速度56kbps以上（推奨）
サウンド機能*3	：スピーカー、マイク、サウンドカード

*1 USBが標準サポートされ、上記のOSがプリインストールされたモデル。
*2 画像ネットサービス、テレビ電話をご利用の際に必要です。インターネット接続できない場合でも、ソフトウェアのインストールは可能です。
*3 テレビ電話、VideoImpressionで音声を入出力する、またはRealJukebox2 Plusで音楽を再生するには、サウンド機能が必要です。

注意

- パソコンとクレードルは、専用USBケーブルで直接、接続してください。延長ケーブルを接続したり、USBハブを経由すると、正常に動作しない場合があります。
- パソコンにUSBポートが2つ以上ある場合は、どのポートに接続してもかまいません。
- USBコネクタは奥まで差し込んで、確実に接続してください。正しく接続されていない場合は正常に動作しません。
- 増設USBインターフェースボードを使用した場合の動作保証はいたしません。
- Windows 95では使用できません。
- 自作パソコンや、OSをアップデートしたパソコンは、動作保証外です。
- ドライバ（Mass Storage Driver、PC Camera Driver）は、本製品のCD-ROMに付属しているものを使用してください。古いドライバが既にインストールされているときは、それをアンインストールしてから、本製品のCD-ROMに付属しているドライバを再インストールしてください。
- インターネット接続にルータを使用している場合、およびLANを経由（LAN内とLAN外とを接続）している場合は、テレビ電話をご利用できません。
- Windows 98（Second Editionを除く）の場合、Javaランタイムモジュールのインストールが必要です（17ページ参照）。

Windows

付属アプリケーションのインストール

インストールの準備

❶ **パソコンの電源を入れて、Windowsを起動します。**
＊既に電源を入れて作業していた場合は、再起動してください。

❷ **タスクバー上からアプリケーションの表示がなくなるまで、他のアプリケーションを終了してください。**

＜タスクバー＞



終了すべきアプリケーション（表示は実行されているアプリケーションによって異なります）

①タスクバー上のアプリケーションの表示の上でマウスの右ボタンをクリックします。
②開いたメニューの「閉じる」をクリックします。
＊詳しくは、パソコンの使用説明書、アプリケーションの使用説明書をご覧ください。

❸ **次のアプリケーションがインストールされている場合は、66ページの手順で、アンインストールしてください。**
●Exif Viewer
●Exif Launcher
●DP Editor

❹ **同梱のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットすると、インストーラーが自動的に起動します。**

インストーラーを手動で起動するには

❶ **「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックして開きます。**

❷ **「マイコンピュータ」ウインドウの「FINEPIX」のCD-ROMアイコン上で右クリックして「開く」を選択します。**

❸ **CD-ROMの中の「SETUP」または「SETUP.exe」をダブルクリックします。**





＊ファイル名の表示方法は、パソコンの設定によって上のように異なる場合があります。
・拡張子（ファイルの種類を表す文字）の表示／非表示（例：Setup.exe／Setup）
・アルファベットの表示のしかた（例：Setup／SETUP）

Windows

インストールを開始します

❶ **セットアップ画面が表示されます。「FinePixViewerのインストール」ボタンをクリックしてください。**



❷ **インストールするアプリケーションの一覧が表示されます。確認したら、「OK」ボタンをクリックしてください。**



❸ **FinePixViewer、DP Editor、Exif Launcherをインストールします。**

①インストールするアプリケーションに関する注意・警告が表示されます。確認したら、「次へ>」ボタンをクリックしてください。



②インストール先のフォルダを確認して、「次へ>」ボタンをクリックしてください。



③完了すると、確認画面が表示されます。「OK」ボタンをクリックして、続けてDP EditorとExif Launcherをインストールします（①から繰り返します）。



次ページへ

❹ 次に、QuickTimeをインストールします。



「接続速度」画面が表示された場合は、通信環境にあわせて設定し、「次へ」ボタンをクリックします。

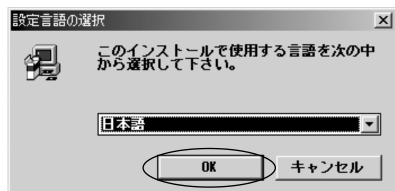
＊接続速度がわからない場合は、そのまま「次へ」ボタンをクリックしてください。



「ユーザー登録」画面では、何も入力しないで「次へ」ボタンをクリックします。

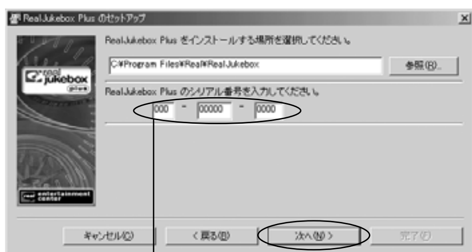
❺ Windows98（SEを除く）をお使いの場合は、画面の指示に従ってNetMeetingをインストールします。

❻ 画面の指示に従って、VideoImpressionをインストールします。



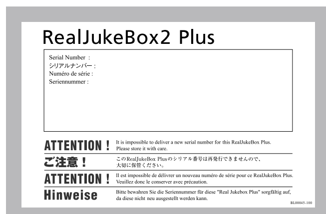
「OK」ボタンをクリックします。

❼ RealJukebox2 Plusをインストールします。

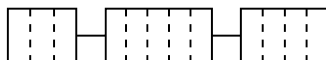




＜シリアルナンバーカード＞



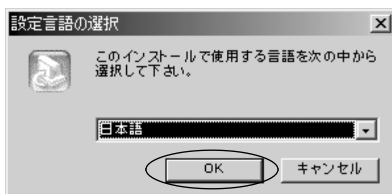
シリアルナンバーを忘れないように書き込んでください。



同梱のシリアルナンバーカードを用意します。先頭にカーソルを合わせて、そのまま入力します（数字は上書きされます）。

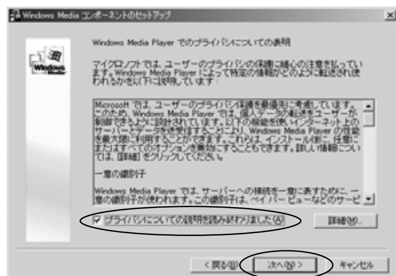
注意 RealJukebox2 Plusのインストール中に再起動の確認画面が表示される場合がありますが、再起動しないでください。

❽ **RealJukebox Plug-In for FinePixをインストールします。**



「OK」ボタンをクリックします。

❾ **画面の指示に従って、Windows Media Playerをインストールします。**



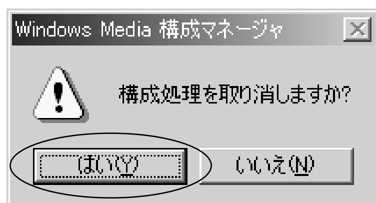
この画面では、「プライバシについての説明を読み終わりました」にチェックマークを入れ、「次へ」ボタンをクリックします。

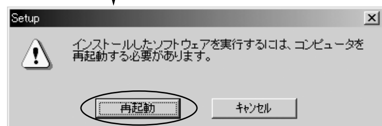


「完了」ボタンをクリックすると、パソコンが再起動します。

＊すでに最新のものがインストールされている場合は、下の画面が表示されます。「キャンセル」ボタンをクリックし、次の画面で「はい」ボタンをクリックします。再起動の確認画面が表示されますので、「再起動」ボタンをクリックしてください。







次ページへ

❿ Acrobat Readerをインストールします。

＊FinePixViewerの使用説明書（PDF）を読むためには、Adobe Systems社のAcrobat Readerをインストールする必要があります。

①「マイコンピュータ」を開き、CD-ROMアイコン上で右クリックして「開く」を選択してCD-ROM内を表示します。

②「SETUP」または「SETUP.exe」をダブルクリックします。

③インストーラー画面で「Acrobat Readerのインストール」ボタンをクリックします。



④画面の指示にしたがってインストールしてください。

注意 インストールの途中で「---.dllが見つかりません」などのメッセージが表示された場合には、バックグラウンドで動いている（❶の作業では終了できなかった）アプリケーション（スクリーンセーバーなど）がありますので、プログラムの強制終了を行ってください。強制終了の方法については、Windowsの使用説明書をご覧ください。

以降の手順は、パソコンのOSによって違います。

＊Windows98をお使いの方 ➟ 次ページへ
＊Windows 98SE/Me/2000 Professionalをお使いの方
➟ 18ページへ

■お使いのパソコンの種類を調べるには

①「マイコンピュータ」を右クリックし、プロパティをクリックします。

②「システム」にお使いのOSの種類が表示されています。

＜表示例：Windows 2000 Professional＞

システム:
Microsoft Windows 2000
5.00.2195
Service Pack 1

＜表示例：Windows Me＞

システム：
Microsoft Windows Me
4.90.3000



Windows98（Second Editionを除く）をお使いの方は

画像ネットサービスを利用するために、Javaランタイムモジュールをインストールします。

❶ **同梱のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。付属アプリケーションのインストール画面が表示された場合は、「終了」ボタンをクリックして終了させてください。**

❷ **「マイコンピュータ」を開き、CD-ROMアイコン上で右クリックして「開く」を選択してCD-ROM内を表示します。**

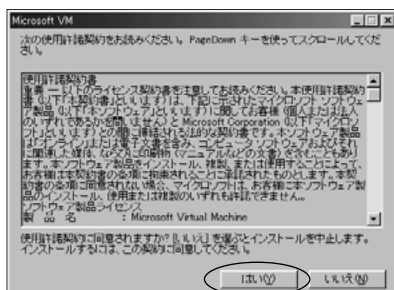
❸ **「JAVAVM」フォルダをダブルクリックし、さらに「WIN98」フォルダをダブルクリックします。**

❹ **「WIN98」フォルダの中にある「msjavx86.exe」をダブルクリックすると、確認画面が表示されます。**

＊ファイル名の表示方法は、パソコンの設定によって異なる場合があります。
・拡張子（ファイルの種類を表す文字）の表示／非表示（例：Setup.exe／Setup）
・アルファベットの表示のしかた（例：Setup／SETUP）



❺ **「はい」ボタンをクリックするとインストール作業が始まります。**



❻ **再起動の確認画面が表示されたら、「OK」ボタンをクリックします。**



Windows

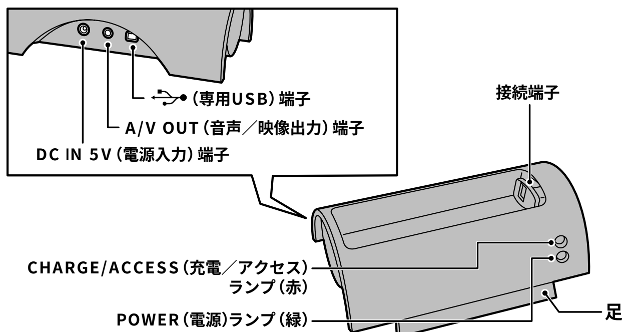
続けてMass Storage Driverをインストールします。
18ページをご参照ください。

カメラとパソコンのつなぎかた

クレードルの設置

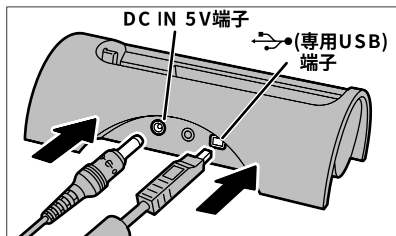
カメラをパソコンに接続するには、クレードルを使用します。また、次のような場合にもクレードルを使用します。

- **バッテリーを充電する（→カメラの使用説明書をご参照ください）**
- **テレビで画像を映す（→カメラの使用説明書をご参照ください）**



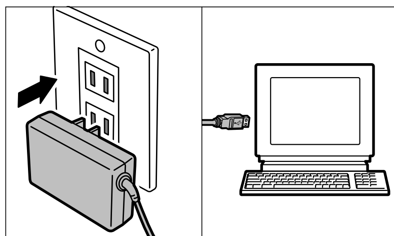
■クレードルのランプ表示について

POWERランプ（緑）	CHARGE/ACCESSランプ（赤）	状態
点灯	早い点滅	通信中
	遅い点滅	取り外し可（Macintoshの場合）
	消灯	待機中
消灯	消灯	充電完了または電池未装てん
	点灯	充電中



①クレードルに、同梱のACパワーアダプターと専用USBケーブルを接続します。

＊クレードル接続端子にしっかりと差し込んでください。



②ACパワーアダプターをコンセントに差し込みます。

③専用USBケーブルをパソコンのUSBポートに接続します。

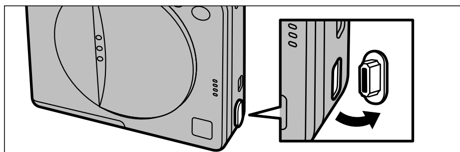
カードリーダー接続　～画像の閲覧・音楽ファイルの転送～

❶ **スマートメディアをセットします。**

注意 音楽を転送するときは、ID付スマートメディアが必要です。

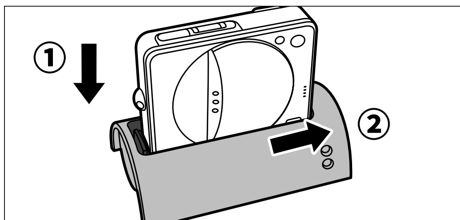
❷ **カメラ側面の接続端子カバーを外します。**

＊クレードルから外して使用する時には、ほこりを防ぐために接続端子カバーを取り付けます。クレードル使用時に外した接続端子カバーは、なくさないようにしてください。

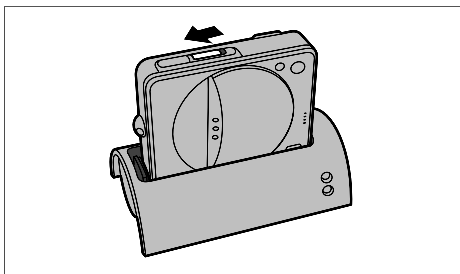


❸ **カメラをクレードルに載せ、スライドさせて接続します。**

＊クレードル接続端子にしっかりと差し込んでください。



❹ **レンズカバーを閉じた状態で、電源スイッチを" POWER "側にスライドさせ、電源を入れます。**



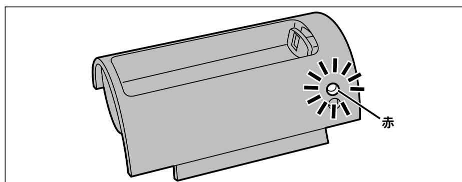
Windowsをお使いの場合、初回接続時にMass Storage Driverのインストール（→23ページ）が開始されます。

Windows

取り外しかた（カードリーダー接続）

❶ **FinePixViewerを終了します。**

❷ **クレードルのCHARGE/ACCESSランプ（赤）が点滅していないことを確認します。**

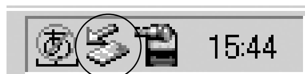


❸ **カメラの電源を切る前の作業を行います。このステップはご使用のOSによって違います。**

Windows98

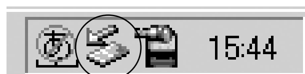
パソコンでの操作は必要ありません。

WindowsMe



タスクバー上の取り外しアイコンをクリックし、
「USBディスク」を取り外します。

Windows2000



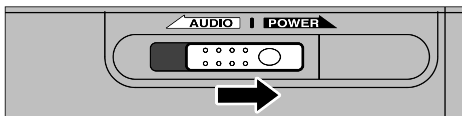
タスクバー上の取り外しアイコンをクリックし、
「USB Mass Storage」を取り外します。

Macintosh

デスクトップの「リムバーブルドライブ」アイコンを「ゴミ箱」に捨てます。
☞CHARGE/ACCESSランプが（赤）が遅い点滅になります。

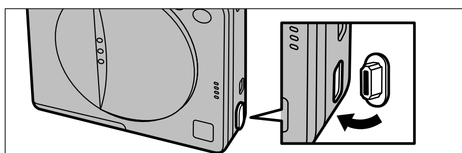
❹ **カメラの電源を切ります。**

注意 POWERランプ（緑）の消灯を確認してください。



❺ **クレードルから取り外します。**

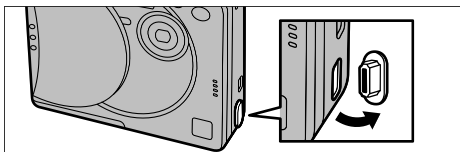
❻ **ほこりを防ぐため、接続端子カバーを取り付けます。**



PCカメラ接続　～テレビ電話（Windows）・動画の取り込み～

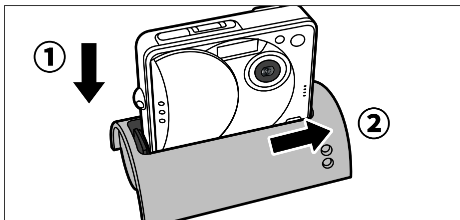
❶ **カメラ側面の接続端子カバーを外します。**

＊クレードルから外して使用する時には、ほこりを防ぐために接続端子カバーを取り付けます。クレードル使用時に外した接続端子カバーは、なくさないようにしてください。

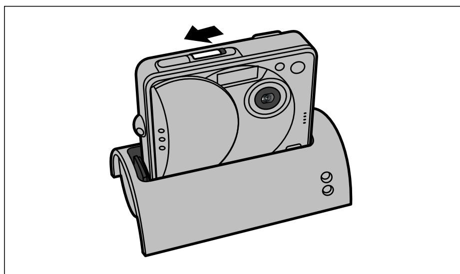


❷ **カメラをクレードルに載せ、スライドさせて接続します。**

＊クレードル接続端子にしっかりと差し込んでください。



❸ **レンズカバーを開いた状態で、電源スイッチを“ POWER ”側にスライドさせ、電源を入れます。**



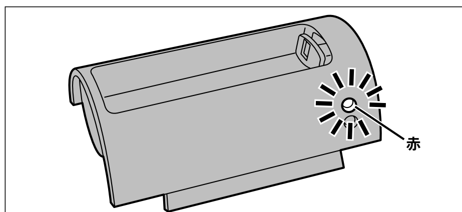
Windowsをお使いの場合、初回接続時にPC Camera Driverのインストール（→30ページ）が開始されます。

Windows

取り外しかた（PCカメラ接続）

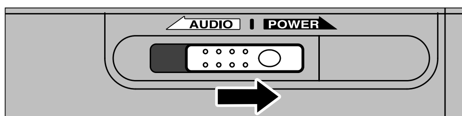
❶ **FinePixViewerまたはVideoImpressionを終了します。**

❷ **クレードルのCHARGE/ACCESSランプ（赤）が点滅していないことを確認します。**



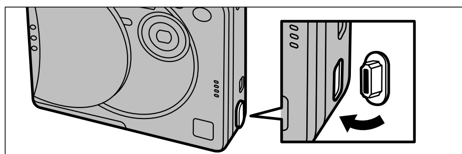
❸ **カメラの電源を切ります。**

注意 POWERランプ（緑）の消灯を確認してください。



❹ **クレードルから取り外します。**

❺ **ほこりを防ぐため、接続端子カバーを取り付けます。**



Windows

Mass Storage Driverのインストール

Mass Storage Driverをインストールすると、カメラで記録したファイルをパソコンに転送できます。

既に、旧バージョンのUSB Mass Storage Driverがインストールされている場合、同梱のCD-ROMを使ってアンインストールし（→65ページ）、以下の手順で最新版をインストールしてください。
最新版のUSB Mass Storage Driverは互換性を維持していますので、以前からお使いのUSB機器（カメラ、インターフェースセットなど）もそのまま使用できます。

注意 WindowsのCD-ROMが必要となる場合がありますので、あらかじめご用意ください。パソコンにWindowsのCD-ROMが付属していない場合は、パソコンの取扱説明書を見るか、パソコンのメーカーへお問い合わせください。

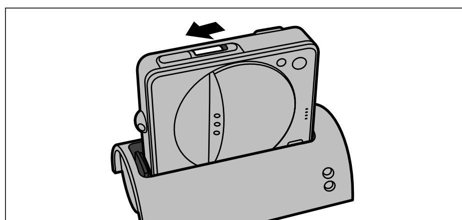
❶ **パソコンの電源を入れて、Windowsを起動します。**

❷ **同梱のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。**
付属アプリケーションのインストール画面が表示された場合は、「終了」ボタンをクリックして終了させてください。

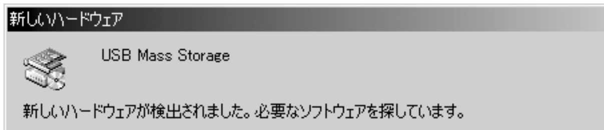
❸ **撮影したスマートメディアをカメラにセットしてください。**

❹ **クレードルを設置します（→18ページ）。**

❺ **カメラをクレードルに載せ、レンズカバーを閉じた状態で電源を入れます（→19ページ）。**



❻ **「新しいハードウェア」ダイアログに、USB Mass Storageが検出されたことが表示されます。**



以降の手順は、パソコンのOSによって違います。

＊Windows98/98SEをお使いの方 ➠ 24ページへ
＊Windows Meをお使いの方 ➠ 26ページへ
＊Windows 2000 Professionalをお使いの方 ➠ 28ページへ

Windows

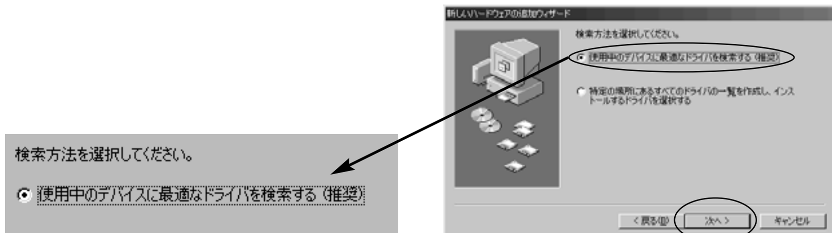
Windows 98/98SEの場合

❼「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログが表示されますので、「次へ>」ボタンをクリックします。

注意 ダイアログが表示されない場合は、Mass Storage Driverをアンインストールし(→65ページ)、再度インストールしなおしてください(→23ページ)。

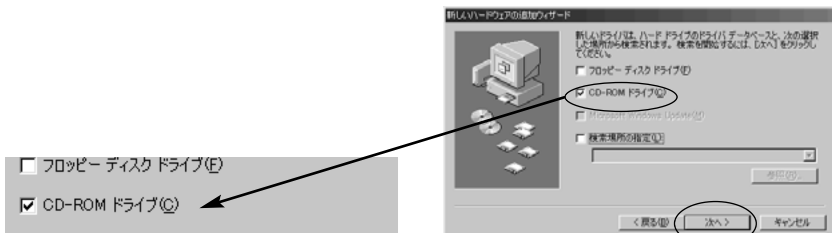


❽「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択し、「次へ>」ボタンをクリックします。



❾ 「CD-ROMドライブ」をチェックして、「次へ>」ボタンをクリックします。

＊「CD-ROMドライブ」以外にチェックマークがついていたらチェックマークを外してください。



＊パソコンの種類によっては、表示が多少異なる場合があります。

⑩ **「USBS04CB.INF」が検出されたのを確認して「次へ>」ボタンをクリックします。**



⑪ **「完了」ボタンをクリックします。**



⑫ **FinePixViewerが自動的に起動し、スマートメディア内の画像が表示されます。**

注意 FinePixViewerが起動しないときは、「マイコンピュータ」に新たにリムーバブルディスクアイコン（接続したカメラ）が現れたか、確認してください。

が現れないときは

①いったんMass Storage Driverをアンインストールします（65ページ参照）。
②Mass Storage Driverを再度インストールしなおします（23ページ参照）。

⑬ **カメラを取り外します（→20ページ）。**

①FinePixViewerを終了します。

②クレードルのCHARGE/ACCESSランプが点滅していないことを確認します。

③カメラの電源を切ります。

☞バッテリーが入っていると、CHARGE/ACCESSランプが点灯し、充電が開始されます。バッテリーが入っていない場合、充電が完了した場合は、CHARGE/ACCESSランプが消灯します。

⑭ **パソコンを再起動します。**

続けてPC Camera Driverをインストールします。
30ページをご参照ください。

Windows

Windows Millennium Edition（Windows Me）の場合

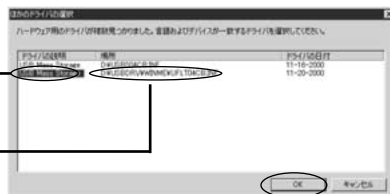
❼「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログが表示されますので、「次へ>」ボタンをクリックします。

注意
- USB Mass Storageが検出されてから、右のダイアログが表示されるまで数分かかることがあります。
- ダイアログが表示されない場合は、Mass Storage Driverをアンインストールし（→65ページ）、再度インストールしなおしてください（→23ページ参照）。



❽ CD-ROM上の「\USBDRV\WINME\UFLT04CB.INF」に対応する「USB Mass Storage」を選択し、「OK」ボタンをクリックします。

注意 インストール中に、Windows MeのCD-ROMが必要となる場合があります。その時は、画面の指示に従ってCD-ROMを差し替えてください。



USB Mass Storage
ここをクリックしてください

D:¥USBDRV¥WINME¥UFLT04CB.INF
ファイル名を確認してください

＊CD-ROMドライブがD:ドライブの場合

❾「完了」ボタンをクリックします。



⑩「新しいハードウェア」のダイアログが表示されます。ダイアログが消えるまでお待ちください。



⑪ FinePixViewerが自動的に起動し、スマートメディア内の画像が表示されます。

注意 FinePixViewerが起動しないときは、「マイコンピュータ」に新たにリムーバブルディスクアイコン（接続したカメラ）が現れたか、確認してください。

が現れないときは

①いったんMass Storage Driverをアンインストールします（65ページ参照）。
②Mass Storage Driverを再度インストールしなおします（23ページ参照）。

⑫ カメラを取り外します（→20ページ）。

①FinePixViewerを終了します。

②クレードルのCHARGE/ACCESSランプが点滅していないことを確認します。

③タスクバー上の取り外しアイコン「　」をクリックして、「USBディスク」を取り外してください。

④カメラの電源を切ります。

☞バッテリーが入っていると、CHARGE/ACCESSランプが点灯し、充電が開始されます。バッテリーが入っていない場合、充電が完了した場合は、CHARGE/ACCESSランプが消灯します。

⑬ パソコンを再起動します。

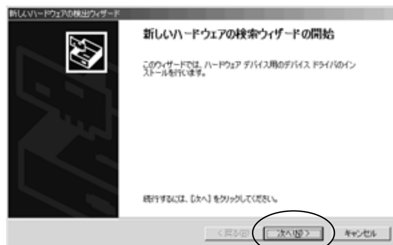
続けてPC Camera Driverをインストールします。
30ページをご参照ください。

Windows

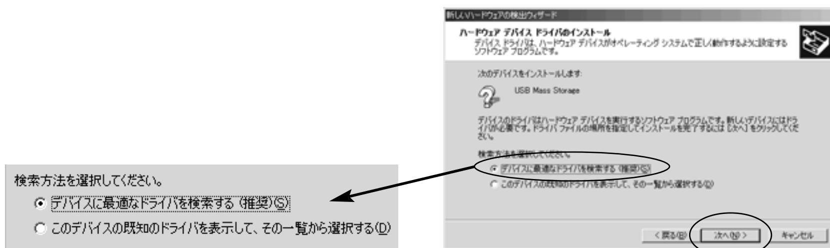
Windows 2000 Professionalの場合

❼「新しいハードウェアの検索ウィザード」ダイアログが表示されますので、「次へ>」ボタンをクリックします。

注意 ダイアログが表示されない場合は、Mass Storage Driverをアンインストールし（→65ページ）、再度インストールしなおしてください（→23ページ参照）。

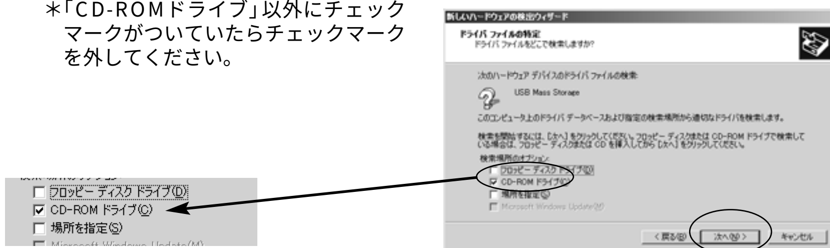


❽「デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択し、「次へ>」ボタンをクリックします。



❾「ドライバファイルの特定」で、「CD-ROMドライブ」にチェックマークをいれて、「次へ>」ボタンをクリックします。

＊「CD-ROMドライブ」以外にチェックマークがついていたらチェックマークを外してください。

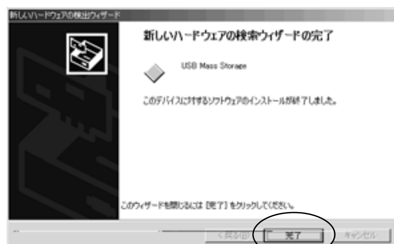


＊パソコンの種類によっては、表示が多少異なる場合があります。

⑩「USBS04CB.INF」が検出されたことを確認したら、「次へ>」ボタンをクリックします。



⑪ 次の画面が表示されますので、「完了」ボタンをクリックします。



⑫ FinePixViewerが自動的に起動し、スマートメディア内の画像が表示されます。

注意 FinePixViewerが起動しないときは、「マイコンピュータ」に新たにリムーバブルディスクアイコン（接続したカメラ） が現れたか、確認してください。

が現れないときは

①いったんMass Storage Driverをアンインストールします（65ページ参照）。
②Mass Storage Driverを再度インストールしなおします（23ページ参照）。

⑬ カメラを取り外します（→20ページ）。

①FinePixViewerを終了します。

②クレードルのCHARGE/ACCESSランプが点滅していないことを確認します。

③タスクバー上の取り外しアイコン「 」をクリックして、「USB Mass Storage」または「USBディスク」を取り外してください。

④カメラの電源を切ります。

☞バッテリーが入っていると、CHARGE/ACCESSランプが点灯し、充電が開始されます。バッテリーが入っていない場合、充電が完了した場合は、CHARGE/ACCESSランプが消灯します。

⑭ パソコンを再起動します。

続けてPC Camera Driverをインストールします。
30ページをご参照ください。

Windows

PC Camera Driverのインストール

パソコンにPC Camera Driverをインストールすると、カメラからパソコンへライブ画像を送ることができます。

＊実際にライブ画像を見るにはPictureHello（→48ページ）またはVideoImpression（→54ページ）を使います。

＊ライブ画像とは、カメラを撮影モードにしたときに、液晶モニターに出る映像のことです。

注意 WindowsのCD-ROMが必要となる場合がありますので、あらかじめご用意ください。パソコンにWindowsのCD-ROMが付属していない場合は、パソコンの取扱説明書を見るか、パソコンのメーカーへお問い合わせください。

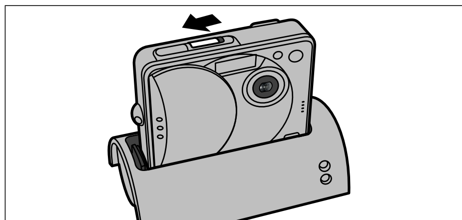
❶ **パソコンの電源を入れて、Windowsを起動します。**

＊既に電源を入れて作業していた場合は、再起動してください。

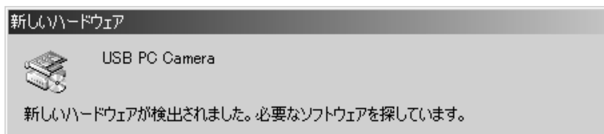
❷ **同梱のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。**
付属アプリケーションのインストール画面が表示された場合は、「終了」ボタンをクリックして終了させてください。

❸ **クレードルを設置します（→18ページ）。**

❹ **カメラをクレードルに載せ、レンズカバーを開いた状態で電源を入れます（→21ページ）。**



❺ **「新しいハードウェア」ダイアログに、USB PC Cameraが検出されたことが表示されます。**



以降の手順は、パソコンのOSによって違います。

＊Windows98/98SEをお使いの方 ➠ 31ページへ
＊Windows Meをお使いの方 ➠ 33ページへ
＊Windows 2000 Professionalをお使いの方 ➠ 34ページへ

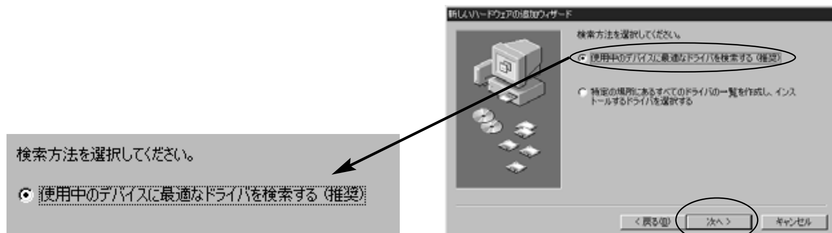
Windows 98/98SEの場合

❻「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログが表示されますので、「次へ>」ボタンをクリックします。

注意 ダイアログが表示されない場合は、PC Camera Driverをアンインストールし（→65ページ）、再度インストールしなおしてください（→30ページ参照）。

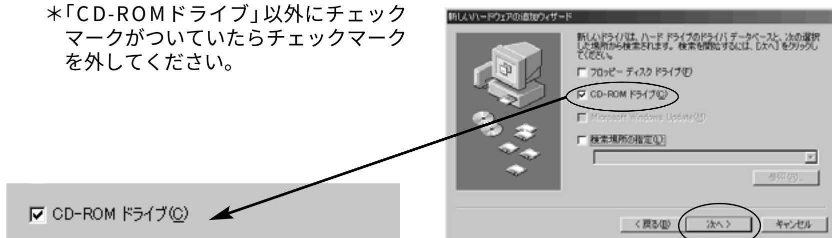


❼「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択し、「次へ>」ボタンをクリックします。



❽「CD-ROMドライブ」をチェックマークを入れて、「次へ>」ボタンをクリックします。

＊「CD-ROMドライブ」以外にチェックマークがついていたらチェックマークを外してください。



＊パソコンの種類によっては、表示が多少異なる場合があります。

❾「VC4CB104.INF」が検出されたのを確認して、「次へ>」ボタンをクリックします。

注意 インストール中に、Windows 98のCD-ROMが必要となる場合があります。その時は、画面の指示に従ってCD-ROMを差し替えてください。



❿「完了」ボタンをクリックします。



Windows

⓫ FinePixViewerが起動して「PictureHello」ウィンドウが自動的に開きます。「PictureHello」ウィンドウにライブ画像が表示されていることを確認してください。

＊ライブ画像が表示されないときは、インストールが正常に完了していません。トラブルシューティング(79ページ)をご覧ください。

⓬ カメラを取り外します(→22ページ)。

①FinePixViewerを終了します。

②クレードルのCHARGE/ACCESSランプが点滅していないことを確認します。

③カメラの電源を切ります。

☞バッテリーが入っていると、CHARGE/ACCESSランプが点灯し、充電が開始されます。バッテリーが入っていない場合、充電が完了した場合は、CHARGE/ACCESSランプが消灯します。

④スライドして、クレードルからカメラを取り外します。

⑤ほこりを防ぐため、カメラに接続端子カバーを取り付けてください。

これでFinePix50iの画像をパソコンで楽しむことができます(→37ページ)。
音楽を楽しむ方法については、58ページをご参照ください。

Windows Millennium Edition（Windows Me）の場合

❻「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログが表示されますので、「次へ>」ボタンをクリックします。

注意
- USB PC Cameraが検出されてから、ダイアログが表示されるまで数分かかることがあります。
- ダイアログが表示されない場合は、PC Camera Driverをアンインストールし（→65ページ）、再度インストールしなおしてください（→30ページ参照）。
- インストール中に、Windows MeのCD-ROMが必要となる場合があります。そのときは、画面の指示に従ってCD-ROMを差し替えてください。



❼「完了」ボタンをクリックします。



❽ FinePixViewerが起動して「PictureHello」ウィンドウが自動的に開きます。「PictureHello」ウィンドウにライブ画像が表示されていることを確認してください。

＊ライブ画像が表示されないときは、インストールが正常に完了していません。トラブルシューティング（79ページ）をご参照ください。

❾ カメラを取り外します（→22ページ）。

①FinePixViewerを終了します。

②クレードルのCHARGE/ACCESSランプが点滅していないことを確認します。

③カメラの電源を切ります。

☞バッテリーが入っていると、CHARGE/ACCESSランプが点灯し、充電が開始されます。バッテリーが入っていない場合、充電が完了した場合は、CHARGE/ACCESSランプが消灯します。

④スライドして、クレードルからカメラを取り外します。

⑤ほこりを防ぐため、カメラに接続端子カバーを取り付けてください。

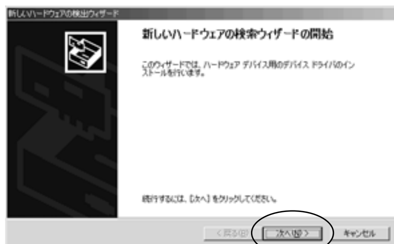
**これでFinePix50iの画像をパソコンで楽しむことができます（→37ページ）。
音楽を楽しむ方法については、58ページをご参照ください。**

Windows

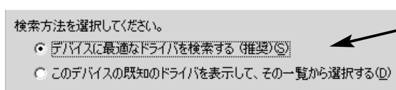
Windows 2000 Professionalの場合

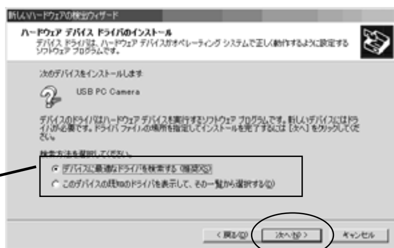
❻「新しいハードウェアの検索ウィザード」ダイアログが表示されますので、「次へ>」ボタンをクリックします。

注意 ダイアログが表示されない場合は、PC Camera Driverをアンインストールし（→65ページ）、再度インストールしなおしてください（→30ページ参照）。



❼「デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択し、「次へ>」ボタンをクリックします。

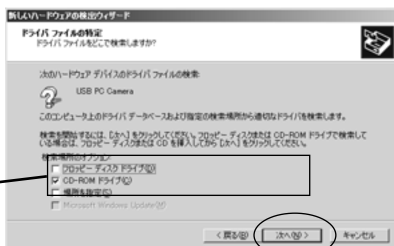




❽「ドライバファイルの特定」で、「CD-ROMドライブ」をチェックして、「次へ>」ボタンをクリックします。

＊「CD-ROMドライブ」以外にチェックマークがついていたらチェックマークを外してください。





＊パソコンの種類によっては、表示が多少異なる場合があります。

❾ **「VC4CB104.INF」が検出されたことを確認したら、「次へ>」ボタンをクリックします。**

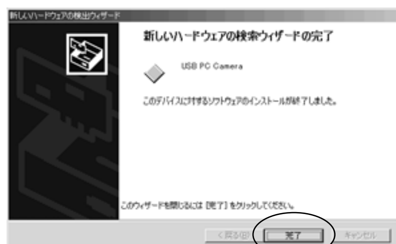


❿ **「デジタル署名が見つかりませんでした」ダイアログが表示されたら「はい」ボタンをクリックします。**

注意 インストール中に、Windows 2000 ProfessionalのCD-ROMが必要となる場合があります。そのときは、画面の指示に従ってCD-ROMを差し替えてください。



⓫ **「完了」ボタンをクリックします。**



Windows

⓬ **FinePixViewerが起動して「PictureHello」ウィンドウが自動的に開きます。「PictureHello」ウィンドウにライブ画像が表示されていることを確認してください。**

＊ライブ画像が表示されないときは、インストールが正常に完了していません。トラブルシューティング（79ページ）をご参照ください。

⓭ **カメラを取り外します（→22ページ）。**

①FinePixViewerを終了します。

②クレードルのCHARGE/ACCESSランプが点滅していないことを確認します。

③カメラの電源を切ります。

☞バッテリーが入っていると、CHARGE/ACCESSランプが点灯し、充電が開始されます。バッテリーが入っていない場合、充電が完了した場合は、CHARGE/ACCESSランプが消灯します。

④スライドして、クレードルからカメラを取り外します。

⑤ほこりを防ぐため、カメラに接続端子カバーを取り付けてください。

これでFinePix50iの画像をパソコンで楽しむことができます（→37ページ）。
音楽を楽しむ方法については、58ページをご参照ください。

使用説明書（PDF）とその読み方

FinePixViewerの使用説明書（PDF）を読むためには、Adobe Systems社のAcrobat Readerをインストールする必要があります。インストール方法については、16ページをご参照ください。

■読み方

❶「スタート」メニュー→「プログラム」→「FinePixViewer」の中にある「Japanese.pdf」をクリックします。

☞Acrobat Readerが起動し、内容を表示します。

❷ 目次またはしおりから、調べたい項目をクリックすると、そのページにジャンプします。

ウィンドウ(W)　ヘルプ(H)
重ねて表示(C)　Ctrl+Shift+J
並べて表示(L)
すべて閉じる(A)　Ctrl+Alt+W
メニューバーを非表示(M)　F7
ツールバーを非表示(T)　F8
クリップボードを表示(D)
しおりを表示(B)　F5
サムネールを表示(H)　F6
アーティクルを表示(R)

＊しおりを表示するには、「ウィンドウ」メニューの「しおりを表示」をクリックします。

■プリントするには

❶「ファイル」メニューの「ページ設定」をクリックし、用紙サイズや用紙の方向などを設定します。

☞「Japanese.pdf」を原寸でプリントする場合、A4サイズ縦に1ページが収まります。

❷「印刷」ボタンをクリックするか、「ファイル」メニューの「印刷」をクリックします。

❸ 印刷範囲や印刷部数などを指定して、「OK」ボタンをクリックします。



- プリンタやプリンタドライバによって使用できるオプションが異なります。詳しくは、プリンタドライバのマニュアルをご参照ください。
- 詳しくはAcrobat Readerのヘルプメニューの中のオンラインガイドをご参照ください。

Windowsで使ってみましょう

カメラとパソコンを接続して画像を見る

FinePixViewerで画像を見るには

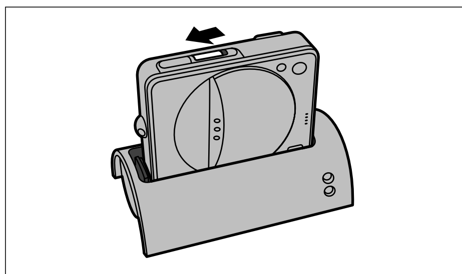
ヒント FinePixViewerとDP Editorの詳しい使用方法については、「スタート」メニュー→「プログラム」→「FinePixViewer」にある「Japanese.pdf」をご覧ください。

注意
- カメラを取り外すとき、電源を切るときは、必ず所定の手順で行ってください。
- カメラとパソコンを接続しているときは、以下の操作は行わないでください。スマートメディアまたはスマートメディア内のデータが破壊されることがあります。クレードルからカメラを取り出す／USBケーブルまたはACケーブルを抜く／カメラ（電源スイッチ、操作ボタン、レンズカバー）に触れる／AVケーブルを接続する。
- カメラ内のスマートメディアをパソコンでフォーマットしないでください。撮影できなくなることがあります。
- スマートメディアは弊社デジタルカメラで撮影したものをお使いください。

❶ **パソコンを起動します。**

❷ **撮影済みのスマートメディアをセットします。**

❸ **カメラをクレードルに載せ、レンズカバーを閉じた状態で電源を入れます（→19ページ）。**



Windows

次ページへ

❹ FinePixViewerを起動します。

Exif Launcherが動作している場合

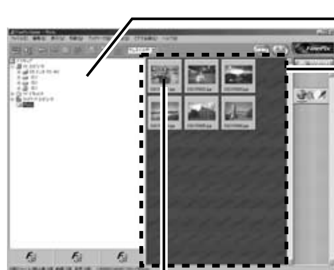
カメラの電源を入れると、Exif LauncherがFinePixViewerを起動します。起動するとカメラ内画像を表示します。

注意 FinePixViewerの起動に時間のかかる場合は、トラブルシューティングをご参照ください（→72ページ）。

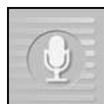
Exif Launcherが動作していない場合

「スタート」メニューの「プログラム」→「FinePixViewer」→「FinePixViewer」を選択し、FinePixViewerを起動します。

＜FinePixViewer起動画面＞



●スマートメディアに記録されたデータのサムネイルが表示されます。



このように表示されるのは、音声ファイルです。

❺ カメラはリムーバブルディスクとして接続されます。スマートメディア内の画像は、リムーバブルディスクの中の「DCIM」フォルダの中のフォルダにあります。

＜マイコンピュータの中はこのようになります＞



＜FinePixViewerではこのようになります＞



＊お使いのパソコンの画面と図の表示が異なる場合があります。

Exif Launcherについて

・Exif Launcherは、インストールするとスタートアップメニューに登録されるのでWindowsの立ち上げ時に自動的に起動されます。

・タスクバーに図のアイコンが表示されているとき、Exif Launcherは動作しています。



・終了させるには、タスクバー上の「 」アイコン上で右クリックし、「終了」メニューを選択します。

☞終了すると、タスクバー上のアイコンは消えます。

カメラの画像をパソコンに保存し、内容を確認するには

❶「自動取り込み」ボタンをクリックします。

☞FinePixViewerをインストールしたフォルダに、撮影日のフォルダ（「2000_0702」など）が作成され、そこに保存されます。





❷ フォルダツリー表示領域で、保存したフォルダ（例えば、「c:\Program files\FinePixViewer\2000_0702」など）をクリックすると、フォルダ内の画像がサムネイル表示されます。

❸ サムネイルをダブルクリックすると、画像ウィンドウが開いて画像が表示されます。

矩形選択ツール：
画面上で切り抜き範囲が指定できます。

左回転

右回転

画像サイズ：
画像の大きさを変更できます。



手のひらツール：
画面の表示をスクロールします。

切り抜き

縮小：
画面の表示を縮小します。

拡大：
画面の表示を拡大します。

文字合成：
画面上に文字が記入できます。

ヒント 「設定」メニューの「自動取り込み設定」で、保存先やファイル名の変更など設定できます。詳しくは「スタート」メニュー→「プログラム」→「FinePixViewer」にある「Japanese.pdf」をご参照ください。

Windows

画像を消去するには

❶ **消去する画像を選択します。**

ヒント キーボードのShiftキー、Ctrlキーを押しながらクリックすると、複数選択できます。

❷ **キーボードのDeleteキーを押します。**

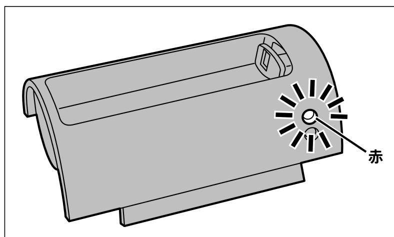
❸ **確認画面で「OK」ボタンをクリックすると、選択した画像が消去されます。**

カメラを取り外すには（→20ページ）

❶ **「ファイル」メニューから「終了」を選択するか、メインウィンドウの「クローズ」ボタンをクリックして、FinePixViewerを終了します。**

❷ **クレードルのCHARGE/ACCESSランプ（赤)が、点滅していないことを確認します。**

☞カメラとパソコンのアクセスは終了しています。



Windows 2000 ProfessionalとWindows Meでは、タスクバー上の取り外しアイコン「 」をクリックして、「USB Mass Storage」または「USBディスク」を取り外してください。

注意 Windows 2000 ProfessionalとWindows Meで「ハードウェアの取り外し」を行わずにカメラをクレードルから取り外したり、USBケーブルを抜くと、パソコンが正常に作動しないことがあります。

❸ **カメラの電源を切りPOWERランプ（緑）の消灯を確認して、クレードルから取り外します。**

注意
- 必ずカメラ（リムーバブルディスク）内のファイルをすべて閉じて、「クレードルのCHARGE/ACCESSランプ（赤）が、点滅していない」ことを確認してください。
- パソコンの“コピーしています”という表示が消えてすぐ、カメラをクレードルから取り外したり、USBケーブルを抜いたりしないでください。大きなサイズのデータをコピーした場合、パソコンの表示が消えても、カメラのアクセスがしばらく行われている場合があります。

FinePixViewerでメールに画像を添付する

FinePixViewerは、簡単な操作でメールに画像を添付することができます。
＊Outlook ExpressまたはOutlook2000を通常使用される場合のみお使いになれます。

Outlook ExpressまたはOutlook2000の設定方法については、加入しているプロバイダにお問い合わせください。

■確認してください

通常使用するメールソフトとしてOutlook ExpressまたはOutlook2000が登録されているかを確認します。

❶「コントロールパネル」→「インターネットオプション」をクリックし、「プログラム」をクリックしてください。

❷「電子メール」の欄がOutlook ExpressまたはOutlook2000になっていることを確認してください。



Windows

Windows 98でOutlook Express 4をお使いのお客様へ

FinePixViewerでメール画像を添付するには、以下の手順に従ってOutlook Expressの設定変更を行ってください。バージョンを確認するには、Outlook Expressの「ヘルプ」メニューから「バージョン情報」をクリックします。

① 現在起動している、Outlook Express以外のメールソフトをすべて終了します。
② Outlook Expressの「ツール」メニューから「オプション」をクリックして「オプションウィンドウ」を開きます。
③「全般」タブをクリックして開き「Outlook Expressを通常使う電子メールプログラムにする」をクリックしてチェックマークを入れます。
④「Outlook Expressを標準の簡易MAPIクライアントにする」をクリックしてチェックマークを入れます。設定変更の確認メッセージが表示されますので、「はい」をクリックします。
⑤「OK」をクリックして「オプション」ウィンドウを閉じると、以下のメッセージが表示されますので「OK」をクリックしてください。

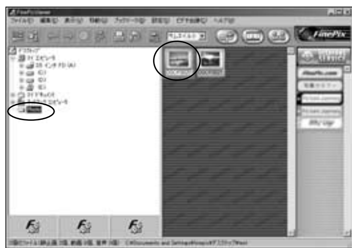
「簡易MAPIクライアントが変更されています。コンピュータを再起動する必要がある場合があります。」

⑥ Outlook Expressを終了し、パソコンを再起動してください。

■画像を添付する

❶「スタート」メニュー→「プログラム」→「FinePixViewer」→「FinePixViewer」をクリックし、FinePixViewerを起動します。

❷ 画像の入っているフォルダをクリックします。



❸ 添付する画像のサムネイルをクリックして画像を選びます。

＊一度に送信できる画像は10枚までです。

❹ サムネイルを選んだまま、「ファイル」メニューの「メール送信」をクリックします。

＊一度に送信できる画像のデータ容量の合計は1MBまでです。
合計容量が1MBより大きい場合は、「メールの送信」をクリックすると警告が表示されます。その場合は警告が出なくなるまで画像を減らしてください。



❺ Outlook ExpressまたはOutlook2000のメール送信ウインドウが開き、画像が自動的に添付されます。宛先とタイトル、本文を記入してからメールソフトの送信方法に従って送信してください。

注意 メールの送信が完了するまでFinePixViewerを終了させないでください。画像を添付したメールが送信できなくなります。



Windows

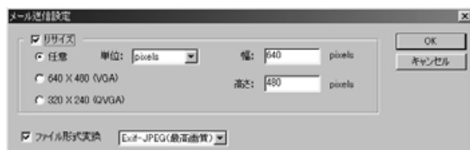
■添付画像のファイル容量を設定するには

FinePixViewerはメール添付の際に、「メール送信設定」に従って画像のファイル容量を調節します。
インストール直後は、メール送信に適した容量になるようにあらかじめ設定されていますが、別の設定にすることも可能です。

＊画像を処理する際、オリジナルの画像は変更されません。

❶「設定」メニュー→「メール送信設定」をクリックします。

❷「リサイズ」にチェックマークを入れ、変更後のピクセル数（縦横の寸法）を設定します。



❸「ファイル形式変換」にチェックを入れ、変更後のファイル形式（圧縮率）を設定します。

ヒント　何も処理しない場合は、「リサイズ」と「ファイル形式変換」の両方のチェックマークを外してください。

画像ネットサービスを利用する

FinePixViewerを使うと、インターネットを介して画像ネットサービスを利用できます。

＊インターネットに接続できる環境が必要です。
＊プロバイダとの接続料金およびプロバイダのアクセスポイントへの電話料金は別途かかります。

ユーザー登録する

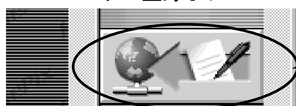
画像ネットサービスを利用するには、ユーザー登録を行う必要があります。

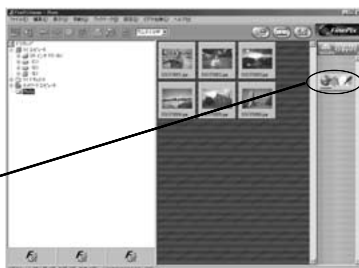
＊ユーザー登録は無料です。

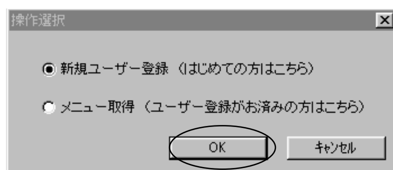
❶ **「スタート」メニューの「プログラム」→「FinePixViewer」→「FinePixViewer」を選択し、FinePixViewerを起動します。**

❷ **「ユーザー登録」ボタンをクリックすると、「操作選択」ダイアログが表示されます。**

<ユーザー登録ボタン>







❸ **「新規ユーザー登録」を選び、「OK」ボタンをクリックします。**

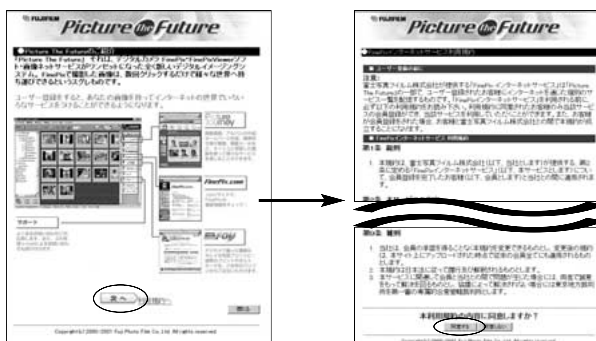
☞インターネット接続していないときは、この時点で回線が接続されます（ダイヤルアップのためのダイアログが表示される場合があります）。
＊メニュー取得は、既に、ユーザー登録を済ませている場合で、「FinePixViewer」を再インストールしたときなどに選んでください。

❹ **「ユーザー登録」ダイアログが表示されます。**
「Japan」を選び、「OK」ボタンをクリックします。

＊ユーザー登録の画面は、実際のものと多少異なることがあります。



❺ **ブラウザが起動したら次のように進みます。**



❻ **ユーザー登録ページでは、必須事項をすべて入力します。**

FUJIFILM Picture The Future

●ユーザー登録

必須 の項目は、必ずご記入下さい。

■ ログイン情報

① ユーザーID 必須 midori
半角英数で入力してください。(3～25文字)

② パスワード 必須 *******
半角英数の小文字で入力して下さい。(6～15文字)
必須 ******* (確認のためもう一度)

■ お客様の個人情報

③ お名前(漢字) 姓 必須 名 必須
(ふりがな) せい 必須 めい 必須

④ E-Mailアドレス 必須

①ユーザーIDにお好きな名前（ニックネームなど）を半角英数で3～25文字で決めて入力してください。

②パスワード（任意）を半角英数で入力してください。確認のためにもう一度下に入力してください。

③お名前を全角で入力してください。

④お使いのメールアドレスを半角英数で入力してください。

⑤続いて、その他の必須の項目を入力してください。

＊登録後に登録確認メールが送られます。必ず受け取ることができるメールアドレスを正しく半角で記入してください。
＊ユーザー登録の画面は、実際のものと多少異なることがあります。

❼ **すべて入力したら、ページ下部の「登録」ボタンをクリックします。**

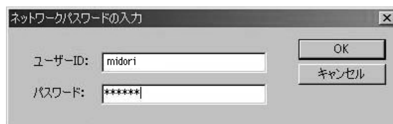
登録 戻る

登録が完了すると確認メールが発行されます。しばらくしてご確認ください。

Windows

❽「表示」メニューの「メニュー更新」を選びます。

❾「ネットワークパスワードの入力」ダイアログが表示されます。
ユーザー登録時に入力した、ユーザーIDとパスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックすると、インターネットメニューが更新されます。



☞インターネット接続していないときは、自動的に接続を試みます（ダイヤルアップ環境の場合）。

ヒント　インターネットメニューの更新とともに、関連情報ページが表示されることがあります。楽しいお知らせや有効な情報ですので、こまめにインターネットメニューの更新を行うことをおすすめします。

サービスを利用する

❶ 利用したいサービスのメニューボタンをクリックしてください。
☞インターネット接続していないときは、自動的に接続を試みます（ダイヤルアップ環境の場合）。
☞クリックしたあとの動作は、サービスを提供するホームページへジャンプする／アップロードのダイアログを表示するといったように、メニューボタンに応じて異なります。

ヒント　インターネットメニューのボタンにマウスカーソルを合わせると、サービスに関する情報が表示されます。

❷ インターネットサービスを利用し終わったら、接続を終了してください（ダイヤルアップ環境の場合）。

注意　接続速度は電話回線の品質や接続先のサーバーの混み具合などで、大幅に変わってきます。

アップロードについて

アップロードとは、ユーザー向けに公開されているサーバーにインターネット経由でデータを保存することです。
画像ネットサービスのPictureJourney*1やFDiプリントサービス*2などをご利用いただくときは、目的の画像を次の手順でアップロードしてください。

*1対応ブラウザ：Internet Explorer4.0.1以降、Netscape Communicator4.6以降（6.0不可）
*2FDiホームページをご確認ください。

注意 Windows 98（Second Editionを除く）をお使いの場合は、Javaランタイムモジュールのインストールが必要です（→17ページ参照）。

❶ **インターネットメニューのボタンにマウスカーソルを合わせると、サービスに関する情報が表示されます。**

❷ **目的のサムネイルをクリックして選択します。**

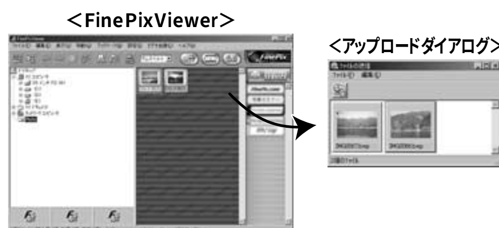
ヒント キーボードのShiftキー、Ctrlキーを押しながらクリックすると、複数選択できます。

❸ **サムネイルを選択したままインターネットメニューのボタンをクリックすると、アップロードダイアログが表示されます。**

❹ **必要に応じて、画像の追加／削除をおこなってください。**

追加する場合

FinePixViewerのサムネイルをアップロードダイアログへドラッグ&ドロップします。



削除する場合

アップロードダイアログ内の画像を選択し、「ファイル」メニューの「登録解除」をクリックします。

❺ **「送信」ボタンをクリックすると、ブラウザが起動しサービスの画面が表示されます。**



■アップロードせず、確認のみ行うには
サムネイルを選択せずにインターネットメニューのボタンをクリックし、画像がない状態で「送信」ボタンをクリックすると、画像をアップロードせずにサービスの画面が表示されます。

Windows

PictureHelloでテレビ電話をする

■テレビ電話とは
テレビ電話とは、ライブ画像を見ながらリアルタイムに会話ができる通信のことです。ここでは、インターネットに接続した特定のパソコン同士(1対1)での通信を実現する、FinePixViewerのPictureHelloについて説明します。

■テレビ電話をするために必要な機器・条件

●"PCカメラ"機能のある弊社カメラ

●インターネット接続できるWindowsパソコン

☆56kbps以上のモデムまたはISDN
☆プロバイダとの契約が完了していること
＊インターネットの接続状況／モデムの通信速度によっては、映像が劣化したり、コマ落ちする場合があります。

☆パソコンに、スピーカー、マイク、サウンドカードが接続されていること
＊スピーカー・マイク・サウンドカードが接続されていないパソコンでは、画像のみでのご使用となります。
＊快適な会話のために、マイク付きヘッドホンのご使用をおすすめします。
☆インターネット接続にルータを使用している場合、およびLANを経由(LAN内とLAN外とを接続)している場合は、テレビ電話をご利用できません。
☆自分および相手のパソコンが同じLANに接続しており、ルーターを介してインターネットに接続されている場合は、この2台のパソコン間でPictureHelloをご使用になれます。ただし、LANと外部との間にファイヤーウォールがある場合には、ファイヤーウォールの設定によっては、アドレス帳の相手のステータスが「不明」状態となって通話できないことがあります。

●FinePixViewer、NetMeeting 3.01がインストールされていること

●画像ネットサービスのユーザー登録が完了していること

＊FinePixViewerの画面の右側にユーザー登録ボタン が表示されているときは、必ずユーザー登録を行ってください(→44ページ参照)。

テレビ電話のE-Mailアドレスについての注意
ご自分のE-Mailアドレスは大切に管理してください。通話したい人以外に教えると、意図せぬ第三者から不要なテレビ電話をかけられる可能性がありますので、ご注意ください。

Windows

■PictureHello各部名称



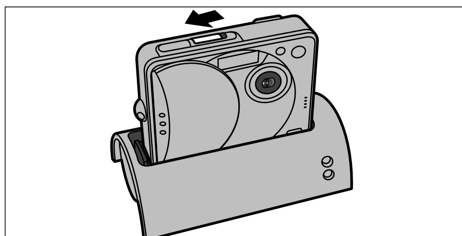
人物の画像はハメコミ合成です。

名　前	説　明
❶ 接続インジケータ	サーバーへログインしているか表示します。
❷ ログインボタン	サーバーへログインします。
❸ ログアウトボタン	サーバーからログアウトします。
❹ 通話開始ボタン	相手に通話開始を通知します。
❺ 通話切断ボタン	通話をやめます。
❻ クローズボタン	PictureHelloを終了します。
❼ アドレス帳ボタン	アドレス帳を表示します。
❽ アドレス入力フィールド	通話相手を指定します。相手のE-mailアドレスを直接入力することができます。
❾ キャプチャボタン	通話相手のライブ画像をいったん止めて、静止画として保存します。
❿ 通話相手の情報	アドレス帳の情報と同じものです。
⓫ あなたの情報	画像ネットサービスにユーザー登録したE-mailアドレスです。
⓬ 相手先へのメッセージ	ログイン時に入力したメッセージです。
⓭ 自動応答チェックボックス	自動的に通話を始めたいときチェックマークを入れます。
⓮ 帯域幅（ネットワークの速度）	通話に使用するネットワーク接続の速度を選びます。変更した場合は、FinePixViewerを再起動してください。
⓯「画像の一時停止」	チェックマークを外すと、あなたの画面のライブ画像が動き始めます。ライブ画像が正しく表示されているか確認するときは、チェックマークを外してください（通話中は自動的にチェックマークが外れます）。
⓰「画像の一時停止」「コピー」以外の項目	PictureHelloが、自動的に最適な値を設定します。通常は使用しないでください。

■テレビ電話の準備(電話する双方が行なってください)

❶ **お互いのE-Mailアドレス(画像ネットサービスのユーザー登録時のもの)を入手し、アドレス帳に登録します(→53ページ)。**

❷ **カメラをクレードルに載せ、レンズカバーを開いた状態で電源を入れます(→21ページ)。**



❸ **FinePixViewerが起動し、自動的にPictureHelloが開くのを確認してください。**

☞手動でPictureHelloを開くには、FinePixViewerの「テレビ電話」メニューの「ウィンドウを開く」をクリックしてください。

＊PictureHelloとNetMeetingは同時に使用できません。PictureHelloを使うときは、NetMeetingを起動しないでください。

Windows

注意
- ライブ画像表示中は、カメラの電源を切ったり、USBケーブルを抜いたりしないでください。パソコンがハングアップすることがあります。
- PictureHelloが開かない場合は、トラブルシューティング(→75ページ)をご参照ください。
- ライブ画像が表示されないときは、ライブ画像の表示領域(「あなたの画面」)上で右クリックして、メニューの中の「画像の一時停止」のチェックを外してください(→49ページ参照)。

❹ **ログインします。**

インターネットへ自動的に接続するように設定している場合

「ログイン」ボタンをクリックします。

インターネットへ手動で接続するように設定している場合

インターネットに接続してから、「ログイン」ボタンをクリックします。



❺ **メッセージ入力のダイアログが表示されます。通話相手へのメッセージを書き込んで、「OK」ボタンをクリックしてください。**

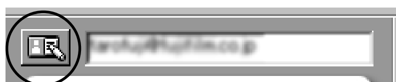
☞ログインに成功すると、接続インジケータが通信中になります。



注意
- メッセージは暗号化されずに送信されます。電話番号やクレジット番号などの重要な情報は書き込まないでください。
- メッセージを変更するには、ログアウトしたのち、再度ログインしなおす必要があります。

■通話を開始する

❶ 「アドレス帳」ボタンをクリックし、アドレス帳を開きます。



❷ アドレス帳の「ステータス更新」ボタンをクリックし、通話相手の状態を確認してください。通話相手の状態によって通話の手順が違います。

相手が通話できる場合

相手の情報欄をクリックして選び、「通話開始」ボタンをクリックします。

☞相手が応じれば通話開始します。

相手が通話できない場合

①ログインしたまましばらく待機します。
②「ステータス更新」ボタンをクリックして相手が、ログインしたかを確認します。
③相手が通話できるようになるまで、①〜②を繰り返してください。通話をあきらめる場合は、52ページの「■テレビ電話を終える」をご覧ください。

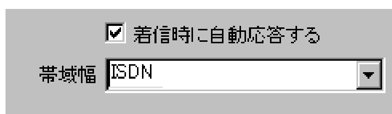
■呼び出しがかかったら

確認ダイアログが表示されますので、電話を始める場合は「はい」ボタンをクリックしてください。

☞「いいえ」ボタンをクリックした場合は、通話は始まりません。呼び出しをかけた側には、「通話先は通話を受け入れませんでした」と表示されます。



ヒント 「着信時に自動応答する」にチェックマークを入れると、確認のダイアログは表示されず、自動的に電話が始まります。



■相手の画像を保存する

❶ 通話中に「キャプチャ」ボタンをクリックすると、「通話相手の情報」の画像が更新されます。



Windows

❷ **保存先を確認するダイアログが表示されます。「アドレス帳に貼り付け」を選んで「OK」ボタンをクリックすると、アドレス帳の画像が更新されます。**

＊あなたが通話を受けた場合、通話中には「クリップボード」しか選べません。

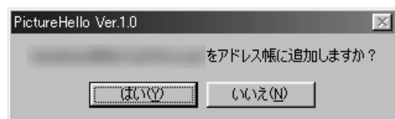


■通話をやめる

「通話切断」ボタンをクリックします。

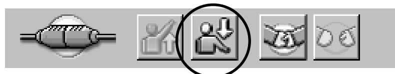


ヒント　アドレス帳に未登録の相手にあなたから電話をかけた場合のみ、通話をやめるときに相手の情報を登録するか確認するダイアログが表示されます。「はい」ボタンをクリックすると、アドレス帳に登録できます。



■テレビ電話を終える

❶ **「ログアウト」ボタンをクリックして、サーバーとの接続を切ります。**



❷ **PictureHelloを終了するには「クローズ」ボタンをクリックします。**



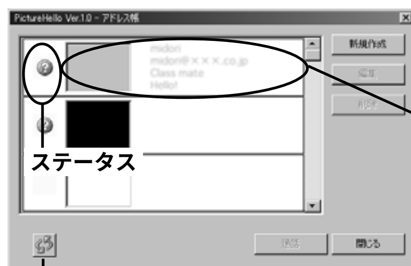
注意　ダイアルアップ接続の場合、ログアウトしてもインターネット接続は切断されません。これ以降インターネットを使用しない場合は手動で切断してください。

アドレス帳の使い方

アドレス帳を使って、相手のステータス確認と、アドレスの登録ができます。アドレス帳を表示するには、「アドレス帳」ボタンをクリックします。

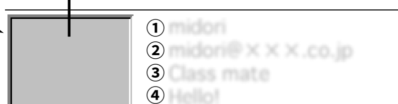
■ステータス確認

「ステータス更新」ボタンをクリックし、最新の状況を確認してください。



「ステータス更新」ボタン

「キャプチャ」ボタンをクリックして登録・更新します。

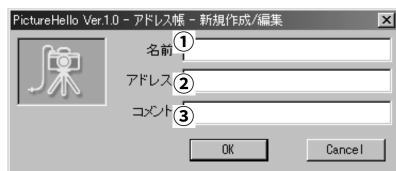


①相手の名前
②相手のE-mailアドレス
③コメント（相手には見えません）
④相手がログイン時に書いたメッセージ

表示	通話の可・不可	相手先の状態
	通話できません	ログインしていません。
	通話できます	ログインしています。
	通話できません	ログインしていますが、通話中です。
	不明です	不明です。「ステータス更新」ボタンをクリックしてください。

■E-mailアドレスの登録

「新規作成」ボタンや「編集」ボタンをクリックすると、アドレスを新規作成または編集できます。各項目を入力／修正して「OK」ボタンをクリックしてください。



①相手の名前
②相手のE-mailアドレス
③コメント（相手には見えません）

Windows

VideoImpressionの使い方

VideoImpressionを使うと、オリジナルムービーを作成できます。
VideoImpressionに関するお問い合わせ先については、裏表紙をご参照ください。

主な機能

●静止画や動画、音声を取り込んでムービーを作成し、保存できます。
●画面に文字を加えることや、不要な画像を削除するなど編集ができます。
●場面が切り換わるときのつなぎ目を効果的に処理します（トランジション）。

＊機能と操作方法についてさらに情報を得るには、以下の方法があります。
・同梱のCD-ROMの「Vimpress」→「Manual」にある「Japanese.pdf」を見る。
・画面右下のリンクをクリックしてインターネットで調べる。
・裏表紙に記載されている問い合わせ先に問い合わせる。

オリジナルムービーの作成

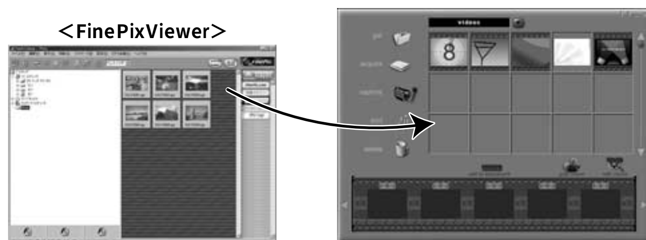
■アルバム登録
静止画や動画、音声を扱うには、まずアルバム画面に取り込んでください。

❶「スタート」メニュー→「プログラム」→「ArcSoft VideoImpression」→「ArcSoft VideoImpression 1.6」をクリックすると、VideoImpressionが起動します。

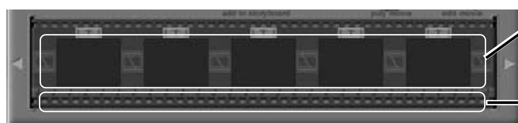
❷「新規」ボタンを押して、アルバム画面を表示します。



❸ FinePixViewer上のサムネイルをドラッグ&ドロップします。



■ストーリーボードへ追加する
ストーリーボードで、ムービーに使うファイルと、ファイルを再生する順番を決定します。

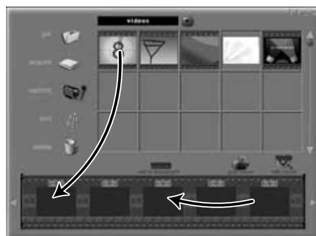


画像はここにドロップします

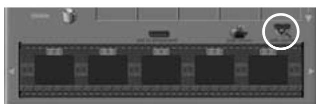
音声はここにドロップします

❶ アルバムからストーリーボードへドラッグ＆ドロップして、ファイルを追加します。

❷ 必要に応じて、ストーリーボードの中でドラッグ＆ドロップして順番を入れ替えます。



■テキストを追加する
❶「編集」ボタンをクリックすると、編集画面に切り換わります。



❷「テキスト」ボタンをクリックし、文字を入力してください。
☞ドラッグハンドルで位置を調整できます。





❸ 画像の下のボタンで、書体や写し込む時間などを設定してください。

■再生・保存する
❶「ムービーの再生」ボタンをクリックすると、再生画面に切り換わります。



❷「再生」ボタンをクリックして、ムービーを確認してください。



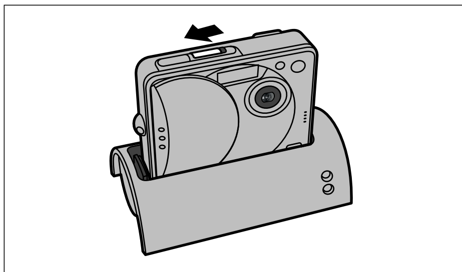
Windows

❸「保存」ボタンをクリックすると、保存ダイアログが表示されます。保存先、ファイル名などを指定して保存してください。

ヒント
- ボタンやピクチャの上に、しばらくマウスポインタをおくと、そのボタンやピクチャに関する情報が表示されます。
- どの画面でも、画面右上の「?」をクリックすると、ヘルプを表示できます。
- 「MPEG」などの他に、多数のファイル形式から保存するファイル形式を選べます。

ライブ画像の取り込み

❶ カメラをクレードルに載せ、レンズカバーを開いた状態で電源を入れます(→21ページ)。



❷ FinePixViewerが起動した場合は、終了してください。

❸「スタート」メニュー→「プログラム」→「ArcSoft VideoImpression」→「ArcSoft VideoImpression 1.6」をクリックします。

❹ 起動画面が表示されたら、「新規」ボタンをクリックします。



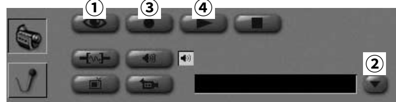
❺ アルバム画面が表示されたら、「キャプチャ」ボタンをクリックします。



Windows

❻ **キャプチャ画面に切り換わり、ライブ画像が表示されます。表示されない場合は「ライブ」ボタン(①)をクリックしてください。**

＊記録はまだ始まっていません。





❼ **「ドライブリスト」ボタン(②)で「USB PC Camera」を選択してください。**

❽ **「記録」ボタン(③)をクリックすると記録を開始します。**

❾ **もう一度「記録」ボタン(③)をクリックすると記録を終了します。**

＊ファイルに保存されてはいません。

■確認するには

「プレー」ボタン(④)をクリックしてください。

■ファイルに保存してアルバム画面に戻るには

❶ **「アルバム」ボタンをクリックすると、「保存」ダイアログが表示されます。保存先を指定して「OK」ボタンをクリックしてください。**

❷ **「アルバム登録確認」ダイアログが表示されます。「OK」ボタンをクリックしてください。**

注意

- カメラを取り外すとき、電源を切るときは、必ず所定の手順で行ってください。
- カメラとパソコンを接続しているときは、以下の操作は行わないでください。パソコンがハングアップする可能性があります。
  クレードルからカメラを取り出す／USBケーブルまたはACケーブルを抜く／カメラ(電源スイッチ、操作ボタン、レンズカバー)に触れる／AVケーブルを接続する。

Windows

FinePix50iで音楽を楽しむには

この章では、RealJukeboxとFinePix50iを組み合わせて使うための設定と手順を、次のようなステップで説明しています。

設定の変更（必ず設定してください）

①RealJukebox初回起動時のオンライン登録（→58ページ）
②MP3ファイルの設定（→58ページ）

作成と転送の手順

①音楽CDからMP3ファイルを作成する（→60ページ）。
②曲名とアーティスト名をFinePix50iで表示できるように変更する（→61ページ）。
③カメラをパソコンに接続し、ID付スマートメディアに転送する（→61ページ）。
＊RealJukeboxについてのお問い合わせは、裏表紙をご参照ください。

Windows

RealJukebox初回起動時のオンライン登録

❶ **「スタート」メニューの「プログラム」→「Real」→「RealJukebox」→「RealJukebox Plus」をクリックしRealJukeboxを起動します。**

❷ **インストール後最初の起動の際には、「オンライン登録カード」ダイアログが表示されます。お使いのE-Mailアドレスを入力してください。以降、画面の指示に従って設定をおこなってください。**

＊インターネットに接続されていないお客様は、電子メールアドレスに「realuser@fujifilm.co.jp」と入力してください。

電子メール アドレス(E) (name@company.com):
realuser@fujifilm.co.jp



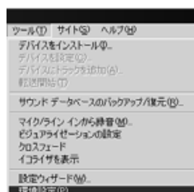
☞インターネット接続していないときは、この時点で回線が接続されます（ダイヤルアップのためのダイアログが表示される場合があります）。

MP3ファイルの設定

FinePix50iが再生できる音楽のフォーマットは、MP3オーディオの一定ビットレート・96Kbps、112Kbps、128Kbpsの3種類です。

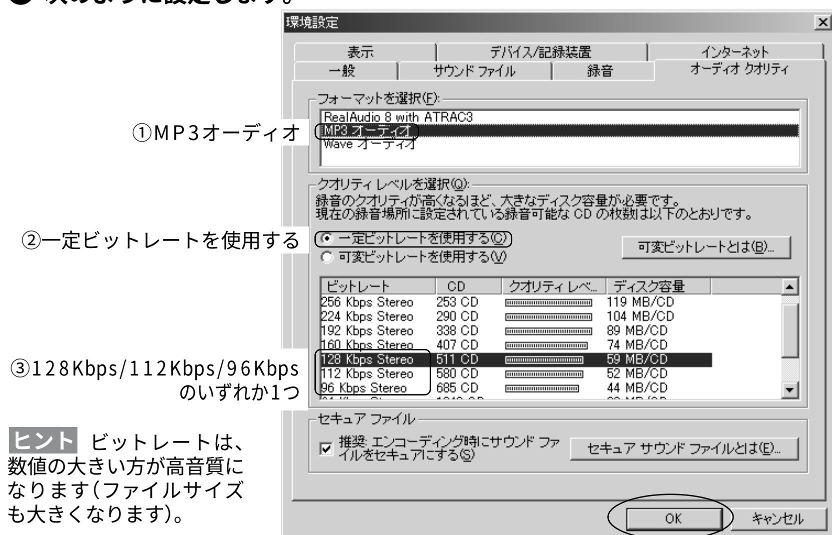
Real Jukeboxの設定を変更する必要があります。

❶ **「ツール」メニューの「環境設定」をクリックします。**



❷ **「オーディオクオリティ」タブをクリックします。**

❸ 次のように設定します。



ヒント ビットレートは、数値の大きい方が高音質になります（ファイルサイズも大きくなります）。

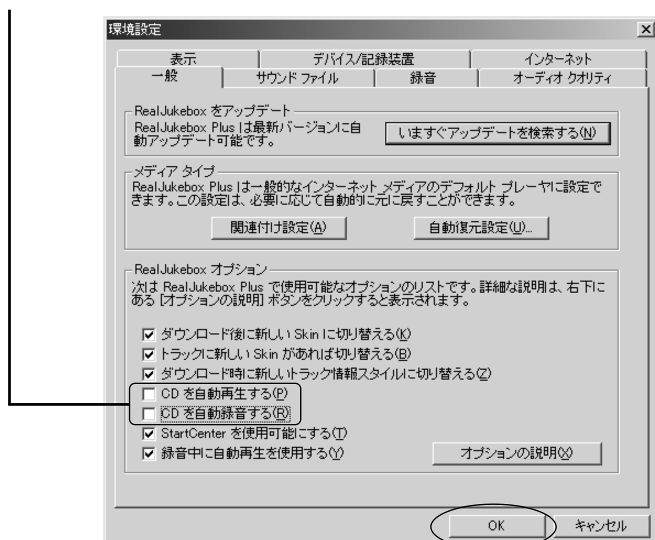
❹設定が終わったら「OK」ボタンをクリックします。

■その他の設定

❶「ツール」メニューの「環境設定」をクリックします。

❷「一般」タブをクリックします。

❸「CDを自動再生する」「CDの自動録音をする」のチェックマークを外します。



❹設定が終わったら「OK」ボタンをクリックします。

Windows

音楽CDからMP3ファイルを作成する

❶「スタート」メニューの「プログラム」→「Real」→「RealJukebox」→「RealJukebox Plus」をクリックし、RealJukeboxを起動します。

❷ 音楽CDをCD-ROMドライブにセットします。

☞インターネット接続している場合は、データベースで音楽CDの情報を検索します。

❸「自動録音」ダイアログが表示された場合は、「OK」ボタンをクリックして、閉じます。

❹「CD」ボタンをクリックします。



❺ 録音するトラック名（曲名）にチェックマークを入れます。

ヒント 初期設定では、すべてのトラックが録音される設定になっています。

❻「録音」ボタンをクリックすると、MP3ファイルの作成が始まります。

＊初回録音時には、テスト画面が表示されます。

❼ 指定したトラック名（曲名）の「録音ステータス」がすべて「録音済」になったことを確認します。

曲名とアーティスト名をFinePix50iで表示できるように変更する

MP3ファイルには、CDタイトル、曲名、アーティスト名といったトラック情報を含めることができます。FinePix50iはトラック情報のうち、曲名とアーティスト名を表示することができます。
ただし、表示できる文字は半角の英数字のみです。また30文字を超えるとそれ以降の文字は表示できません。

＊CDDB（インターネット上のデータベース）で音楽情報を取得できなかった場合は、トラック名（曲名）→トラック1、アーティスト名→Unknownといったように設定されています。

❶「すべてのトラック」ボタンをクリックします。



❷ 変更したい曲をクリックします。

❸「トラック情報を編集」ボタンをクリックします。



❹ トラック名（曲名）、アーティスト名を半角の英数字で入力します。

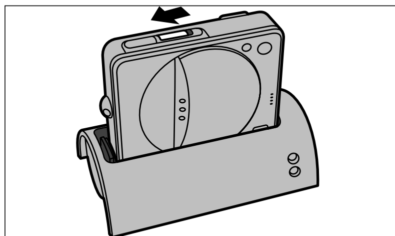


❺「OK」ボタンをクリックします。

カメラをパソコンに接続し、ID付きスマートメディアに転送する

❶ フォーマット済のID付スマートメディアをカメラにセットします。

❷ カメラをクレードルに載せ、レンズカバーを閉じた状態で電源を入れます（→19ページ）。
FinePixViewerが自動起動した場合は、FinePixViewerを終了します。



注意 電源スイッチが“AUDIO”側では転送できません。

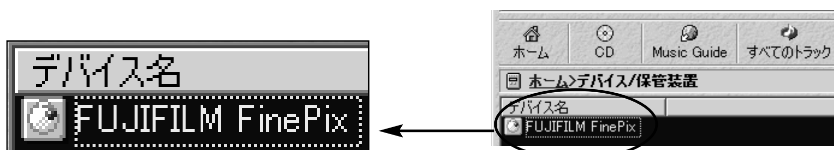
次ページへ

Windows

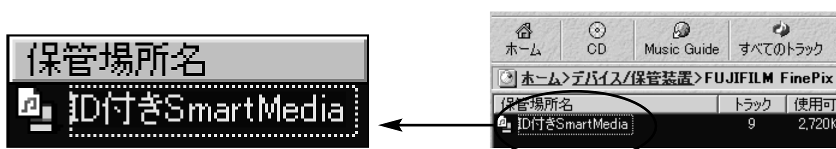
❸「表示」メニュー→「移動先」→「デバイス/保管装置」をクリックするか、「デバイス」ボタンをクリックします。



❹「FUJIFILM FinePix」をダブルクリックします。

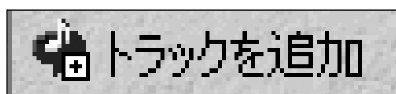


❺「ID付きSmart Media」をダブルクリックします。



❻ 転送する曲（トラック）を決定します。

①「トラックを追加」ボタンを押します。





②左側で先ほど作成したアルバムを選びます。

☞右側に、録音済のトラックが表示されます。



Windows

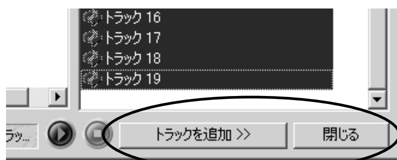
③右側で転送する曲を選びます。

ヒント　キーボードのShiftキー、Ctrlキーを使うと複数選択できます。



④「トラックを追加＞＞」ボタンをクリックします。

⑤「閉じる」ボタンをクリックします。



❼ 選択した曲が表示されていることを確認します。

☞まだカメラへは転送されていません。



Windows

転送ステータスが「サイズが合いません」の曲があったら

スマートメディアの空き容量が足りないので、この曲は転送できません。以下の方法で対処してください。

別のスマートメディアを使う

- **他の空き容量のあるスマートメディアに転送してください。**
- **より容量の大きなスマートメディアに転送してください。**

転送する容量を減らす

- **転送ステータスが「サイズが合いません」あるいは「転送準備完了」の曲を選択して、キーボードのDeleteキーを押します。**

  ＊転送をやめるだけで、パソコンにある曲は消えません。

スマートメディア内のデータを消去する

- **FinePixViewerを起動し、スマートメディア内の不要な画像を消去します（→40ページ）。**
- **転送ステータスが「SmartMedia」の曲を選択して、キーボードのDeleteキーを押します。**

  ＊スマートメディアにある曲が消えます。

次ページへ

❽「転送」ボタンをクリックすると、ファイルの転送が始まります。

☞転送がはじまると進行状況がパーセント表示されます。

注意 MP3ファイルを直接、FinePixにコピーしても、音楽再生できません。

「壊れているか取り扱えないファイルです」と表示されたら

FinePixが取り扱えない形式の音楽ファイルです。以下の方法で対処してください。
①「ツール」メニューの「環境設定」をクリックして、「オーディオクオリティ」クリックし、MP3オーディオ・一定ビットレート 96Kbps〜128Kbps Stereoに設定してください。
②音楽CDから再度録音して、転送してください。

「タイトルとアーティスト名が・・・」と表示されたら

曲名とアーティスト名はFinePixが表示できませんが、音楽を再生することはできます。FinePixで曲名とアーティスト名を表示したい場合は、曲名とアーティスト名を半角英数字に変更してください（→61ページ）。

❾ すべての曲の転送ステータスが「SmartMedia」になったことを確認します。

ホーム>デバイス/保管装置>FUJIFILM FinePix>ID付きSmartMedia

名前	アーティスト	転送ステータス	サイズ
トラック 1	Unknown	SmartMedia	4,885KB
トラック 2	Unknown	SmartMedia	3,626KB
トラック 3	Unknown	SmartMedia	3,861KB
トラック 4	Unknown	SmartMedia	3,170KB

トラック情報を表示
トラックが選択されて...
設定
デバイスをインストール
新しいラジオ局

カメラの取り外し

❶ RealJukeboxを終了します。

❷ 以下の操作を行ってください。

Windows98の場合

クレードルのCHARGE/ACCESSランプ（赤）が点滅していないことを確認してください。

Windows2000/Meの場合

①クレードルのCHARGE/ACCESSランプ（赤）が点滅していないことを確認してください。
②タスクバーの取り外しアイコンをクリックして、「取り外し」を行います。

❸ カメラの電源を切り、POWERランプ（緑）の消灯を確認した後、クレードルから取り外します。

ヒント カメラで音楽を楽しむ方法については、カメラの使用説明書「オーディオ編」をご参照ください。

うまく動作しないときには（Windowsパソコンでのアンインストール）

Windows 98/98SE/Me/2000 Professional共通

■次の場合にドライバのアンインストールを行ってください。
- ●Mass Storage Driverをインストールしても、カメラがリムーバブルディスクアイコンとして現れないとき
- ●ドライバをインストールしても動作しないとき（アンインストール後、再度インストールしなおしてください）
- ●ドライバのバージョンアップをするとき
- ●不要になったドライバを削除したいとき

ドライバのアンインストール

注意 ドライバを削除する際にはすべてのファイルを閉じてください。

❶ カメラを取り外します。（→20、22ページ）

❷ パソコンの電源を入れて、Windowsを起動します。

❸ 同梱のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
付属アプリケーションのインストール画面が表示された場合は、「終了」ボタンをクリックして終了させてください。

❹「マイコンピュータ」を開き、CD-ROMアイコン上で右クリックし、「開く」を選択してCD-ROM内を表示します。

❺ アンインストーラを起動します。

Mass Storage Driverをアンインストールする場合

「UNIN_MAS.EXE」をダブルクリックすると、すぐに再起動の確認画面が表示されます。



PC Camera Driverをアンインストールする場合

「UNIN_PCC.EXE」をダブルクリックすると、すぐに再起動の確認画面が表示されます。



＊ファイル名の表示方法は、パソコンの設定によって異なる場合があります。
・拡張子（ファイルの種類を表す文字）の表示／非表示（例：Setup.exe／Setup）
・アルファベットの表示のしかた（例：Setup／SETUP）

❻「OK」ボタンをクリックします。

❼ パソコンが再起動したら、アンインストールは完了です。

Windows

FinePixViewer/DP Editor/Exif Launcherのアンインストール

コントロールパネル内の「アプリケーションの追加と削除」を使って、アプリケーションソフトを自動的にアンインストールすることができます。

注意
- インストールしたソフトウェアが不要になったり、インストールがうまくいかなかったときのみ行ってください。
- 必ずFinePixViewer/DP Editor/Exif Launcherを終了させてからアンインストールしてください。
- FinePixViewerをアンインストールする場合は、Exif Launcherもアンインストールしてください。Exif Launcherのみが残った状態でカメラを接続した場合、トラブルの原因となることがあります。

❶ **パソコンの電源を入れて、システムを起動します。**

❷ **タスクバー上の「　」アイコン上で右クリックし、「終了」を選択します。**

☞終了すると、タスクバー上のアイコンは消えます。

A 般 CAPS KANA
午後 10:48

❸ **「マイコンピュータ」を開き、コントロールパネルの「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリックします。**

❹ **アンインストールしたいアプリケーションを選択／削除します。**
「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」が表示されますので、削除したいソフトウェア（FinePixViewer、Exif LauncherまたはDP Editor）を選択して、「追加と削除」ボタンをクリックします。

❺ **削除を確認します。**
確認画面が表示されます。実行すると取り消すことはできないので、慎重に行ってください。

❻ **自動的にアンインストール作業が開始されます。**
アンインストール作業が終了したら、「OK」ボタンをクリックします。

Windows

トラブルシューティング

正常に動作せず、トラブルが発生したときにはまず、お使いのパソコンが動作環境にあてはまるか確認してください（11ページ参照）。
動作環境にあてはまるにもかかわらず動作しない場合は次の表を見て、症状に対応するページを見て対処してください。

分類	症　状	ページ
インストール	Mass Storage Driverのインストール中に“ FINEPIX ”のラベルの付いたCD-ROMが要求されました。	68
	PC Camera Driverのインストール中に“ FINEPIX ”のラベルの付いたCD-ROMが要求されました。	
	ドライバインストール中に“ WINDOWS ”のラベルの付いたディスクを要求されました。	
	カメラをパソコンに接続しても、PC Camera Driverのインストールが始まりません。	69
	カメラをパソコンに接続しても、Mass Storage Driverのインストールが始まりません。	70
接続・画像閲覧	カメラをパソコンに接続したとき、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されました。	71
	リムーバブルドライブ・アイコンをダブルクリックすると「アクセスできません。デバイスの準備ができていません」の警告が表示されました。	
	クレードルからカメラを取り出したときに警告メッセージが表示されました。	
	「デバイスの取り外しの警告」が表示されました。	
	専用USBケーブルを抜いたときや、「リムーバブルディスク」アイコンをダブルクリックしたときに、メッセージが表示されて開けません。	72
	FinePixViewerが自動起動するまで時間が掛かります。	
	FinePixViewerが自動的に起動するのを止めたいのですが。	
	カメラをパソコンに接続しても、「リムーバブルドライブ」アイコンを表示しません。	73
	スマートメディアのアクセスの際、パソコンがハングアップします。	74
テレビ電話	PictureHello（テレビ電話）が開きません。	75
	PictureHello（テレビ電話）に自分の映像が表示されません。	
	PictureHello（テレビ電話）のログインボタンをクリックしてもログインできません。	76
	テレビ電話で相手のライブ画像がぎくしゃくしています。	
	テレビ電話で相手のライブ画像が表示されません。	
	テレビ電話の通話呼び出しが表示されません。	
	通話呼び出ししても、テレビ電話ができません。	77
	テレビ電話で相手の声が聞こえません／自分の声が相手に届きません。	
オーディオ	RealJukeboxで「ポータブルデバイス」をダブルクリックしても「FUJIFILM FinePix」が表示されません。 RealJukeboxでFUJIFILM FinePixをダブルクリックすると「保管場所が検出できません」が表示されます。	78
	RealJukeboxの「トラックの追加」をおこなうと、トラックの転送ステータスに「サイズが合いません」が表示されます。	
	RealJukeboxで音楽データを転送すると「タイトルとアーティスト名が…」の警告が表示されます。	
	RealJukeboxで音楽データを転送すると「壊れているか取り扱えないファイルです」の警告が表示されます。	
	カメラで音楽が再生できなくなりました。	

その他	VideoImpressionのキャプチャ画面にライブ画像が表示されません。	79
	「画像ネットサービス」にログインできません。	80
	「画像ネットサービス」にユーザー登録できません。	
	パソコンが正常終了しません。	
	カメラが画像ファイルを再生できなくなりました。	
	Windows Media PlayerでAVIファイルが再生できません。	
	インターネットメニューがうまく更新できません（ボタンがきれいにならびません）。	

インストールに関するトラブルシューティング

■Mass Storage Driverのインストール中に“ FINEPIX ”のラベルの付いたCD-ROMが要求されました。

こうしてください

①「ファイルのコピー」ダイアログで「参照」ボタンをクリックします。
②現れたダイアログのドライブの表示窓で「CD-ROM」アイコンを選択し、以下の表に従ってフォルダを指定し、「OK」ボタンをクリックします。
③「ファイルのコピー」ダイアログで、「OK」ボタンをクリックするとドライバがインストールされますので、「完了」ボタンをクリックしてください。

OSの種別	フォルダ名 ＊CD-ROMドライブがD:ドライブの場合
Windows 98	D:\
Windows Me	D:\Usbdrv\Winme
Windows 2000 Professional	D:\

■PC Camera Driverのインストール中に“ FINEPIX ”のラベルの付いたCD-ROMが要求されました。

こうしてください

①「ファイルのコピー」ダイアログで「参照」ボタンをクリックします。
②現れたダイアログのドライブの表示窓で「CD-ROM」アイコンを選択して「OK」ボタンをクリックします。
③「ファイルのコピー」ダイアログで、「OK」ボタンをクリックするとドライバがインストールされますので、「完了」ボタンをクリックしてください。

■ドライバインストール中に“ WINDOWS ”のラベルの付いたディスクを要求されました。

こうしてください

①CD-ROMをWindowsのCD-ROMに入替えます。
②「ファイルのコピー」ダイアログで「参照」ボタンをクリックします
③現れたダイアログのドライブの表示窓で「CD-ROM」アイコンを選択し、以下の表に従ってフォルダを指定し、「OK」ボタンをクリックします。
④「ファイルのコピー」ダイアログで、「OK」ボタンをクリックするとドライバがインストールされますので、「完了」ボタンを押してください。

OSの種別	フォルダ名 ＊CD-ROMドライブがD:ドライブの場合
Windows 98	D:\win98
Windows Me	D:\win9x
Windows 2000 Professional	D:\i386

注意 パソコンにWindowsのCD-ROMが付属していない場合は、パソコンのメーカーへお問い合わせください。

■カメラをパソコンに接続しても、PC Camera Driverのインストールが始まりません。

確認してください	こうしてください
カメラの電源は入っていますか？	①クレードルにACパワーアダプターを接続し、カメラを載せます。 ②レンズカバーを開きます。 ③カメラの電源スイッチをスライドさせて、電源を入れます。
カメラのレンズカバーが開いていますか？	①所定の手順に従って、カメラの電源を切ります。 ②レンズカバーを開きます。 ③カメラの電源スイッチをスライドさせて、電源を入れます。
専用USBケーブルはクレードルとパソコン本体に接続されていますか？	専用USBケーブルの一端がクレードルに、もう一端がパソコン本体に接続されているか確認してください。
対応したOSをお使いですか？	PC Camera Driverは、Windows 98/98SE/Me/2000 Professionalでお使いください。
Windows 2000 Professionalの場合、Administratorグループでログインしていますか？	Administratorグループとしてログインしてください。Administratorについて詳しくはパソコンのマニュアルをご参照ください。
デバイスマネージャの「その他のデバイス」に「PC Camera Driver」が表示されていませんか？	ドライバが正しくインストールされていません。ドライバをアンインストール後（→65ページ）、再度インストールしなおしてください。
USB機能は有効になっていますか？コントロールパネルの「システム」をダブルクリックして、デバイスマネージャを選択し、「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」をご確認ください。	●「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」が表示されていないとき、USB機能は無効に設定されています。詳しくはパソコンのマニュアルをご参照の上、有効に設定してください。 ●黄色い「！」や赤い「×」マークが付いていたら、USB機能は動作していません。詳しくはパソコンのマニュアルをご参照の上、有効に設定してください。
旧バージョンのPC Camera Driverがインストールされていませんか？	同梱のCD-ROMを使って旧バージョンのPC Camera Driverをアンインストールし、CD-ROMに付属しているPC Camera Driverをインストールしてください。

■カメラをパソコンに接続しても、Mass Storage Driverのインストールが始まりません。

確認してください	こうしてください
カメラの電源は入っていますか？	①クレードルにACパワーアダプターを接続し、カメラを載せます。 ②レンズカバーを閉じます。 ③カメラの電源スイッチをスライドさせて、電源を入れます。
カメラのレンズカバーが閉じていますか？	①所定の手順に従って、カメラの電源を切ります。 ②レンズカバーを閉じます。 ③カメラの電源スイッチをスライドさせて、電源を入れます。
専用USBケーブルはクレードルとパソコン本体に接続されていますか？	専用USBケーブルの一端がクレードルに、もう一端がパソコン本体に接続されているか確認してください。
対応したOSをお使いですか？	Mass Storage Driverは、Windows98/98SE/Me/2000 Professionalでお使いください。
Windows 2000 Professionalの場合、Administratorグループでログインしていますか？	Administratorグループとしてログインしてください。Administratorについて詳しくはパソコンの使マニュアルをご参照ください。
デバイスマネージャの「その他のデバイス」に「USB Mass Storage」が表示されていませんか？	ドライバが正しくインストールされていません。ドライバをアンインストール後（→65ページ）、再度インストールしなおしてください。
USB機能は有効になっていますか？ コントロールパネルの「システム」をダブルクリックして、デバイスマネージャを選択し、「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」をご確認ください。	●「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」が表示されていないとき、USB機能は無効に設定されています。詳しくはパソコンのマニュアルをご参照の上、有効に設定してください。 ●黄色い「！」や赤い「×」マークが付いていたら、USB機能は動作していません。詳しくはパソコンのマニュアルをご参照の上、有効に設定してください。
旧バージョンのMass Storage Driverがインストールされていませんか？	同梱のCD-ROMを使って旧バージョンのMass Storage Driverをアンインストールし、CD-ROMに付属しているMass Storage Driverをインストールしてください。

接続・画像の閲覧に関するトラブルシューティング

■カメラをパソコンに接続したとき、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されました。

確認してください	こうしてください
ドライバはインストールされていますか？	同梱のCD-ROMでインストールしてください（→23、30ページ）。

■リムーバブルドライブ・アイコンをダブルクリックすると「アクセスできません。デバイスの準備ができていません」の警告が表示されました。

確認してください	こうしてください
カメラにスマートメディアは挿入してありますか？	カメラにスマートメディアを挿入してください。詳しくはカメラの使用説明書をご参照ください。

■クレードルからカメラを取り外したときに警告メッセージが表示されました。

確認してください	こうしてください
クレードルのCHARGE/ACCESSランプ（赤）が点滅していませんでしたか？	この操作により、スマートメディアおよびデータが壊れる可能性があります。必ずカメラ（リムーバブルディスク）内のファイルをすべて閉じて「アクセス中」の表示が消えてからカメラをクレードルから取り外してください。

■「デバイスの取り外しの警告」が表示されました。

確認してください	こうしてください
Windows 2000 ProfessionalやWindows Meをお使いですか？	①タスクバー上の取り外しアイコン「 」をクリックして、「USB Mass Storage」または「USBディスク」を取り外します。 ②カメラの電源を切って、取り外します。
リムーバブルディスクアイコンを右クリックして、「取り外し」をクリックしませんでしたか？	Windows 2000 ProfessionalやWindows Meでは、以下の手順で取り外しを行ってください。 ①タスクバー上の取り外しアイコン「 」をクリックして、「USB Mass Storage」または「USBディスク」を取り外します。 ②カメラの電源を切って、取り外します。

Windows

■専用USBケーブルを抜いたときや、リムーバブルドライブ・アイコンをダブルクリックしたときに、メッセージが表示されて開けません。

確認してください	こうしてください
他のUSBリムーバブルドライブを接続していますか？	一部のUSBリムーバブルドライブは、他のUSBリムーバブルドライブと同時に使用すると正しく動作しません。USBリムーバブルドライブの接続をすべて外した後にカメラを接続してください。また、一部のUSBストレージ機器には、Exif Launcherが常駐しているとパソコンの動作が不安定になるものがあります。「FinePixViewerが自動的に起動するのをやめたいのですが。」（下記）をご覧になりExif Lanucherを外してみてください。

■FinePixViewerが自動起動するまで時間が掛かります。

確認してください	こうしてください
常駐しているアプリケーションが多すぎませんか？	「スタート」ボタンをクリックして「スタート」メニューから「プログラム」→「スタートアップ」を選択します。「スタートアップ」の中の使用頻度の低いアプリケーションのショートカットを右クリックします。ポップアップメニューから「削除」をクリックし、削除してから再起動してください。

■FinePixViewerが自動的に起動するのをやめたいのですが。

こうしてください
以下の2種類の方法でFinePixViewerは自動で起動しなくなります。 ●Exif Launcherの設定を変更する ①タスクバーにあるExif Launcherのアイコンを右ボタンでクリックし、ポップアップメニューから「設定」を選択します。 ②「接続時に自動起動する」のチェックを外します。 ＊元に戻す場合は、同様の手順で自動起動にチェックをいれます。 ●Exif Launcherを外す ①タスクバーにあるExif Launcherのアイコンを右ボタンでクリックし、ポップアップメニューから「終了」をクリックします。 ②「スタート」ボタンをクリックしてスタートメニューから「プログラム」→「スタートアップ」→「Exif Launcher」を選択して右ボタンでクリックし、ポップアップメニューから「削除」をクリックします。 ＊元に戻す場合は、Exif Launcherのショートカットをスタートアップに作成します。

■カメラをパソコンに接続しても、「リムーバブルディスク」アイコンを表示しません。

確認してください	こうしてください
カメラの電源は入っていますか？	①クレードルにACパワーアダプターを接続し、カメラを載せます。 ②レンズカバーを閉じます。 ③カメラの電源スイッチをスライドさせて、電源を入れます。
カメラにスマートメディアは挿入してありますか？	カメラにスマートメディアを挿入してください。詳しくはカメラの使用説明書をご参照ください。
カメラのレンズカバーは閉じていますか？	①所定の手順に従って、カメラの電源を切ります。 ②レンズカバーを閉じます。 ③カメラの電源スイッチをスライドさせて、電源を入れます。
専用USBケーブルはクレードルとパソコン本体に正しく接続されていますか？	専用USBケーブルの一端がクレードルに、もう一端がパソコン本体に正しく接続されているか確認してください。
対応したOSをお使いですか？	Mass Storage Driverは、Windows 98/98SE/Me/2000 Professionalでお使いください。
Mass Storage Driverは動作していますか？	コントロールパネル内のシステムをダブルクリックし、デバイスマネージャのタブを選択し、Mass Storage Driverをご確認ください。黄色い「！」や赤い「×」マークが付いていたら、いったんMass Storage Driverをアンインストールし、再インストールしてください（15、48ページ参照）。
Windows 2000 Professionalの場合、Administratorグループでログインしていますか？	Administratorグループとしてログインしてください。Administratorについて詳しくはパソコンのマニュアルをご覧ください。

■スマートメディアのアクセスの際、パソコンがハングアップします。

確認してください	こうしてください
デバイスマネージャを開いたとき「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」（USBコントローラ）の中のドライバに黄色い「！」マークが付いていませんか？	ユニバーサル シリアル バス コントローラ（USBコントローラ）のドライバの動作を妨げているドライバまたはカメラがあります。お使いのパソコンのマニュアルをご参照になり、環境をチェックしてください。
デバイスマネージャを開いたときUSB Mass Storageに黄色い「！」マークが付いていませんか？	Mass Storage Driverの動作を妨げているドライバまたはカメラがあります。いったんMass Storage Driverをアンインストールし（→65ページ）、再インストールしてください（→23ページ）。
旧バージョンのMass Storage Driverがインストールされていませんか？	同梱のCD-ROMを使って旧バージョンのMass Storage Driverをアンインストールし、CD-ROMに付属しているMass Storage Driverをインストールしてください。

テレビ電話に関するトラブルシューティング

■PictureHello（テレビ電話）が開きません。

確認してください	こうしてください
FinePixViewerとNetMeeting 3.01がインストールされていますか？	同梱のCD-ROMでインストールしてください（11ページ参照）。
FinePixViewerが起動していますか？	「スタート」メニューの「プログラム」→「FinePixViewer」→「FinePixViewer」をクリックしてください。
カメラの電源は入っていますか？	①クレードルにACパワーアダプターを接続し、カメラを載せます。 ②レンズカバーを開きます。 ③カメラの電源スイッチをスライドさせて、電源を入れます。
カメラのレンズカバーは開いていますか？	①所定の手順に従って、カメラの電源を切ります。 ②レンズカバーを開きます。 ③カメラの電源スイッチをスライドさせて、電源を入れます。
専用USBケーブルはクレードルとパソコン本体に接続されていますか？	専用USBケーブルの一端がパソコン本体に、もう一端がクレードルに接続されているか確認してください。
対応したOSをお使いですか？	Windows 98/98SE/Me/2000 Professionalでお使いください。
PC Camera Driver は動作していますか？	コントロールパネルの「システム」をダブルクリックして、デバイスマネージャをクリックし、「イメージング」または「その他のデバイス」内の「USB PC Camera」をご確認ください。黄色い「！」や赤い「×」マークが付いていたら、PC Camera Driverは動作していません。PC Camera Driverをアンインストール後（→65ページ）、再度インストールしてください（→23ページ）。

■PictureHello（テレビ電話）に自分の映像が表示されません。

確認してください	こうしてください
パソコンに他の映像入力用機器が接続されていませんか？	他の映像入力用機器をすべて取り外してください。
他のアプリケーションがカメラのライブ画像を表示していませんか？	ライブ画像を表示している他のアプリケーションを終了させてください。
ライブ画像表示中に専用USBケーブルを抜いたり、カメラの電源を切ったりしませんでしたか？	PictureHelloを終了してパソコンを再起動してください。クレードルとパソコンが正しく接続されているか確認してから、カメラのレンズカバーを開けて電源を入れてください。

Windows

■PictureHello（テレビ電話）のログインボタンをクリックしてもログインできません。

確認してください	こうしてください
インターネット接続できますか？	パソコンの環境をチェックしてください。
「画像ネットサービス」がメンテナンス中ではありませんか？	メンテナンスが終わってからログインしてください。
ユーザー登録は完了していますか？	画像ネットサービスでユーザー登録してください（→44ページ）。

■テレビ電話で相手のライブ画像がぎくしゃくしています。

こうしてください
56kbps以上の高速回線で接続してください。

■テレビ電話で相手のライブ画像が表示されません。

確認してください	こうしてください
企業内LAN⇔外部で通話しようとしていませんか？	LAN⇔外部での通話はできません。 ダイアルアップ環境でお使いください。
家庭内LAN⇔外部で通話しようとしていませんか？	LAN⇔外部での通話はできません。 ダイアルアップ環境でお使いください。

■テレビ電話の通話呼び出しが表示されません。

確認してください	こうしてください
「着信時に自動応答する」にチェックが入っていませんか？	「着信時に自動応答する」のチェックを外してください。
サーバーにログインしていますか？	サーバーにログインしてください。

■通話呼び出ししても、テレビ電話ができません

確認してください	こうしてください
相手が通話可能になっていますか？	アドレス帳を開き、ステータス更新ボタンを押します。相手が通話不可能のときは、あとでかけ直してください（→51ページ）。
企業内LAN⇔外部で通話しようとしていませんか？	LAN⇔外部での通話はできません。 ダイアルアップ環境でお使いください。
家庭内LAN⇔外部で通話しようとしていませんか？	LAN⇔外部での通話はできません。 ダイアルアップ環境でお使いください。

■テレビ電話で相手の声が聞こえません／自分の声が相手に届きません。

確認してください	こうしてください
スピーカーが再生可能になっていますか？	あなたと相手の双方で、以下の手順で確認してください。 ①スピーカーとパソコンが正しく接続されているか、確認してください。 ②「スタート」メニュー→「プログラム」→「アクセサリ」→「エンターテインメント」→「ボリュームコントロール」をクリックし、ボリュームを調節してください。
マイクが正常に動作していますか？	あなたと相手の双方で、以下の手順で確認してください。 ①マイクとパソコンが正しく接続されているか、確認してください。 ②「スタート」メニュー→「プログラム」→「アクセサリ」→「エンターテインメント」→「サウンドレコーダー」をクリックし、マイクの入力レベルを調節してください。

音楽データの転送に関するトラブルシューティング

Windows

■RealJukeboxで「ポータブルデバイス」をダブルクリックしても「FUJIFILM FinePix」が表示されません。

確認してください	こうしてください
ソフトウェアをインストールしていますか？	ソフトウェアを再度インストールしてください。

■RealJukeboxでFUJIFILM FinePixをダブルクリックすると「保管場所が検出できません」が表示されます。

確認してください	こうしてください
カメラの「リムーバブルディスク」アイコンは表示されていますか？	「カメラをパソコンに接続しても、「リムーバブルディスク」ドライブ・アイコンを表示しません」の項目をご覧ください。
カメラにID付スマートメディアは挿入されていますか？	ID付スマートメディアをお使いください。

■RealJukeboxの「トラックの追加」を行うと、トラックの転送ステータスに「サイズが合いません」が表示されます。

確認してください	こうしてください
スマートメディアの空き容量より、選択したトラックのサイズが大きくなっていませんか？	スマートメディア内の不要なデータを削除し、「更新」ボタンをクリックしてください。.

■RealJukeboxで音楽データを転送すると「タイトルとアーティスト名が…」の警告が表示されます。

確認してください	こうしてください
音楽データのトラック名とアーティストにカナ・漢字・全角の英数字、または半角の特殊記号（%*;<=>[\]^_`{¦}）が使われていませんか？	機器でタイトルやアーティスト名を表示させたい場合には、半角の英数字のみ使用してください。

■RealJukeboxで音楽データを転送すると「壊れているか取り扱えないファイルです」の警告が表示されます。

確認してください	こうしてください
FinePixが取り扱えるファイル形式ですか？可変ビットレートや、96Kbps未満または128Kbpsを超えるビットレートのファイルは取り扱えません。	FinePixが取り扱える形式で、音楽ＣＤを録音しなおしてください。（MP3オーディオ形式一定ビットレートで、かつ96Kbps、112Kbps、128Kbpsいずれか）
ファイルが壊れていませんか？	

■カメラで音楽が再生できなくなりました。

確認してください	こうしてください
「DSAM」フォルダ下のフォルダ名やファイル名を変更していませんか？	「DSAM」フォルダ下のフォルダ名やファイル名を元に戻してください。

その他のトラブルシューティング

■VideoImpressionのキャプチャ画面にライブ画像が表示されません。

確認してください	こうしてください
Windows Media Playerがインストールされていますか？	同梱のCD-ROMでインストールしてください（11ページ参照）。
カメラのレンズカバーは開いていますか？	①クレードルにACパワーアダプターを接続し、カメラを載せます。 ②レンズカバーを開きます。 ③カメラの電源スイッチをスライドさせて、電源を入れます。
専用USBケーブルはクレードルとパソコン本体に接続されていますか？	専用USBケーブルの一端がクレードルに、もう一端がパソコン本体に接続されているか確認してください。
対応したOSをお使いですか？	Windows 98/98SE/Me/2000 Professionalでお使いください。
PC Camera Driver は動作していますか？	コントロールパネルの「システム」をダブルクリックして、デバイスマネージャを選択し、「イメージング」または「その他のデバイス」内の「USB PC Camera」をご確認ください。黄色い「！」や赤い「×」マークが付いていたら、PC Camera Driverは動作していません。PC Camera Driverをアンインストール後（→65ページ）、再度インストールしてください（→30ページ）。
他の映像入力用機器が選択されていませんか？	「USB PC Camera」を選択してください。映像入力用機器の選択方法はVideoImpressionのマニュアルをご覧ください。
他のアプリケーションがライブ画像を表示していませんか？	他のライブ画像を表示しているアプリケーションを終了させてください。
ライブ画像表示中にUSBケーブルを抜いたり、クレードルの電源を切ったりしませんでしたか？	VideoImpressionを終了してパソコンを再起動してください。カメラとパソコンが正しく接続されているか確認してから、カメラのレンズカバーを開けて電源を入れてください。

Windows

■「画像ネットサービス」にログインできません。

確認してください	こうしてください
インターネット接続できますか？	パソコンの環境をチェックしてください。
「画像ネットサービス」がメンテナンス中ではありませんか？	メンテナンスが終わってからログインしてください。
ユーザー登録は完了していますか？	FinePixViewerのユーザー登録ボタンをクリックして、「画像ネットサービス」にユーザー登録してください（→44ページ）。

■「画像ネットサービス」にユーザー登録できません。

確認してください	こうしてください
同じメールアドレスで既に登録していませんか？	同じユーザーIDあるいはメールアドレスで2回登録することはできません。

■パソコンが正常終了しません。

こうしてください
パソコンとカメラの接続を手順に従って外してからWindowsを終了させてください。

☞パソコンの機種によっては、カメラを接続したままでは正常終了しない場合があります。

■カメラが画像ファイルを再生できなくなりました。

確認してください	こうしてください
「DCIM」フォルダの中のフォルダの名前やファイル名を変更していませんか？	「DCIM」フォルダの中のフォルダの名前やファイル名を元に戻してください。
「DCIM」フォルダの中の画像ファイルを上書きしていませんか？	「DCIM」フォルダの中の画像ファイルは上書きしないでください。

■Windows Media PlayerでAVIファイルを再生できません。

こうしてください
DirectX 8.0をインストールしてください。Microsoft社のホームページや雑誌添付のCD-ROMなどから入手できます。

■インターネットメニューがうまく更新できません（ボタンがきれいにならびません）。

こうしてください
メニューのデータが破損しています。以下の手順でメニューを更新してください。 ①FinePixViewerを終了します。 ②「スタート」メニュー→「プログラム」→「FinePixViewer」→「FinePixViewer」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。 ③「リンク先を探す」ボタンをクリックすると、インストールしたフォルダが表示されます。 ④インストールしたフォルダにある「FinePixInternetFiles」フォルダを削除します。 ⑤FinePixViewerを起動して、「表示」メニューの「メニュー更新」をクリックしてください。

Macintoshにインストールします

インストール前にお確かめください

■動作環境

本ソフトウェアをお使いいただくには、以下の条件が揃っていることが必要です。
インストールを始める前にお確かめください。

対応機種	：Power Macintosh G3*[1]、PowerBook G3*[1]、Power Macintosh G4、iMac、iBook、Power Macintosh G4 Cube PowerBook G4
OS	：Mac OS 8.6〜9.1（日本語版のみ）
メモリ	：64MB以上*[2]
ディスプレイ	：800×600ドット以上、約32000色以上
ハードディスク空き容量	：インストールに必要な容量 …… 70MB以上 動作に必要な容量 …………… 300MB以上
インターネット接続*[3]	：通信速度　56kbps以上（推奨）のモデム接続またはISDN接続
サウンド機能*[4]	：スピーカー、マイク

＊[1] USBポートが標準装備されている機種
＊[2] 必要に応じて仮想メモリをONにしてください。
＊[3] 画像ネットサービスを使用時に必要です。インターネット接続できない場合でも、インストールは可能です。
＊[4] VideoImpressionで音声を入出力するには、サウンド機能が必要です。

注意

- Macintoshとクレードルは、専用USBケーブルで直接、接続してください。延長ケーブルを接続したり、USBハブを経由すると、正常に動作しない場合があります。
- USBコネクタは奥まで差し込んで、確実に接続してください。正しく接続されていない場合は正常に動作しません。
- 増設USBインターフェースボードを使用した場合の動作保証はいたしません。
- ドライバ（Mass Storage Driver、PC Camera Driver）は、本製品のCD-ROMに付属しているものを使用してください。古いドライバが既にインストールされているときは、それをアンインストールしてから、本製品のCD-ROMに付属しているドライバを再インストールしてください。
- Mac OS Xには対応しておりません。
- Mac OS 8.5以前のOSからアップデータによりバージョンアップしたMac OS 8.6をお使いの場合、またはシステムフォルダの機能拡張フォルダ内に「MRJ Libraries」フォルダがない場合は、Javaランタイムモジュールのインストールが必要です。

Macintosh

ソフトウェアのインストール

インストールのまえに

❶ **Macintoshの電源を入れて、Mac OSを起動します。**

❷ **File Exchangeが有効かチェックします。**
カメラに対応したスマートメディアをお使いいただくには、Mac OS付属の「File Exchange」が動作している必要があります。コントロールパネルの機能拡張マネージャを選択して、File Exchangeのチェックボックスを確認してください。「×」マークが付いていなければ、「×」マークを付けてMacintoshを再起動してください。



■インストーラーによって、以下のアプリケーションがインストールされます。
FinePixViewer（ファインピックス・ビュアー）
DP Editor（ディーピー・エディター）
Exif Launcher（イグジフ・ランチャ）
QuickTime™（クイックタイム）
Audio Downloading Software
（オーディオ・ダウンローディング・ソフトウェア）
VideoImpression™（ビデオインプレッション）
MacMP3 for FinePix（マックエムピースリー）
Acrobat® Reader™（アクロバット・リーダー）

＊アプリケーションがインストールされると、機能拡張フォルダに以下のファイルもインストールされます。
“USB04CB_StorageShim”
“USB04CB_StorageDriver”
“USB04CB_VcShim”
“USB04CB_VcDriver”

Macintosh

インストールの手順

❶ **同梱のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットすると「FinePix」ボリュームが自動で開いて「Installer」が現れます。**

注意 「FinePix」ボリュームが自動で開かないときはダブルクリックして開いてください。



❷ **「Installer」をダブルクリックして起動します。**

❸ **インストーラーのセットアップ画面が表示されます。**
「FinePixViewerのインストール」ボタンをクリックしてください。



❹ **インストールするアプリケーションの一覧が表示されます。確認したら、「OK」ボタンをクリックしてください。**



❺ **画面の指示に従ってインストールを進めます。**

＊インストール先を指定する方法については次ページの「インストール先を選択するには」をご参照ください。

Macintosh

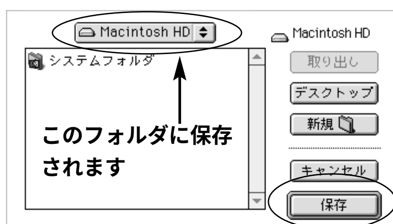
次ページへ

■インストール先を選択するには

①「開く」ボタンをクリックして、インストール先のフォルダを開きます。



②「保存」ボタンをクリックします。



❻ 同様の手順で「Acrobat Reader」をインストールします。

＊FinePixViewerの使用説明書（PDF）を読むためには、Adobe Systems社のAcrobat Readerをインストールする必要があります。



■QuickTimeインストール時の注意



「接続速度」画面が表示された場合は、通信環境にあわせて設定し、「次へ」ボタンをクリックします。



「ユーザー登録」画面では、何も入力しないで「次へ」ボタンをクリックします。

Javaランタイムモジュールのインストール

Mac OS 8.5以前のOSからアップデータによりバージョンアップしたMac OS 8.6をお使いの場合、またはシステムフォルダの機能拡張フォルダ内に「MRJ Libraries」フォルダがない場合は、Javaランタイムモジュールのインストールが必要です。

❶ Mac OSのCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。CD-ROMアイコンがデスクトップに表示されたら、ダブルクリックしてCD-ROM内を表示します。

❷「ソフトウェアインストール」フォルダをダブルクリックし、さらに「MRJ Install」フォルダをダブルクリックします。

❸「MRJ Install」フォルダの中にある「インストーラ」をダブルクリックするとインストール作業が始まります。

❹ 最後に再起動の確認画面が表示されます。「OK」をクリックし、再起動するとインストールは完了です。

＊最新版は、Apple社のサイトhttp://www.apple.co.jp/java/index.htmlからダウンロードできます。(2001年4月現在)

Macintosh

使用説明書（PDF）とその読み方

FinePixViewerの使用説明書（PDF）を読むためには、Adobe Systems社のAcrobat Readerをインストールする必要があります。インストール方法については、84ページをご参照ください。

■読み方

❶ FinePixViewerをインストールしたフォルダにある「Japanese.pdf」をダブルクリックします。

☞Acrobat Readerが起動し、内容を表示します。

❷ 目次あるいはしおりから、調べたい項目をクリックすると、そのページにジャンプします。

＊しおりを表示するには、「ウィンドウ」メニューの「しおりを表示」をクリックします。詳しくはAcrobat Readerのヘルプメニューの中のオンラインガイドをご参照ください。

■プリントするには

❶「ファイル」メニューの「用紙設定」をクリックし、用紙サイズや用紙の方向などを設定します。

☞「Japanese.pdf」を原寸でプリントする場合、A4サイズ縦に1ページが収まります。

❷「印刷」ボタンをクリックするか、「ファイル」メニューの「印刷」をクリックします。

❸ 印刷範囲や印刷部数などを指定して、「OK」ボタンをクリックします。

注意
- プリンタやプリンタドライバによって使用できるオプションが異なります。詳しくは、プリンタドライバのマニュアルをご参照ください。
- 詳しくはAcrobat Readerのヘルプメニューの中のオンラインガイドをご参照ください。

Macintoshで使ってみましょう

カメラとパソコンを接続して画像を見る

FinePixViewerで画像を見るには

ヒント FinePixViewerとDP Editorの詳しい使用方法については、インストールしたフォルダにある「Japanese.pdf」に説明されています。「Japanese.pdf」を見る方法は86ページをご参照ください。

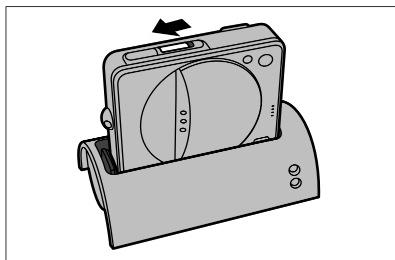
注意
- カメラを取り外すとき、電源を切るときは、必ず所定の手順で行ってください。
- カメラとパソコンを接続しているときは、以下の操作は行わないでください。スマートメディアまたはスマートメディア内のデータが破壊されることがあります。クレードルからカメラを取り出す／USBケーブルまたはACケーブルを抜く／カメラ(電源スイッチ、操作ボタン、レンズカバー)に触れる／AVケーブルを接続する。
- カメラ内のスマートメディアをパソコンでフォーマットしないでください。撮影できなくなることがあります。
- カメラでフォーマットされたスマートメディアを使用し、ハードディスク内のフォルダをスマートメディアの同じ名称のフォルダに上書きする際に、ファイルが破壊される場合があります。スマートメディア内のフォルダを削除するか、フォルダ名称を変更した上でコピーしてください。
- スマートメディアは弊社デジタルカメラで撮影したものをお使いください。

❶ Macintoshを起動します。

❷ クレードルを設置します。

❸ 撮影済みスマートメディアをセットします。

❹ カメラをクレードルに載せ、レンズカバーを閉じた状態で電源を入れます(→19ページ)。



❺ FinePixViewerを起動します。

Exif Launcherが動作している場合

電源を入れると、Exif LauncherがFinePixViewerを起動します。

＊Exif Launcherの設定を変更した場合は、FinePixViewerは起動しません。

Exif Launcherが動作していない場合

インストールしたフォルダのFinePixViewerのアイコンをダブルクリックします。

次ページへ

Macintosh

Exif Launcherについて

・Exif LauncherはMacintosh起動時に自動的に起動します。
・Exif Launcherを終了させるには、FinePixViewerの「設定―Exif Launcher 設定」メニューを選択して、「Exif Launcherを直ちに終了する」を選択してください。

＜FinePixViewer起動画面＞



サムネイル表示領域

サムネイル

●スマートメディアに記録されたデータのサムネイルや音声アイコンが表示されます。

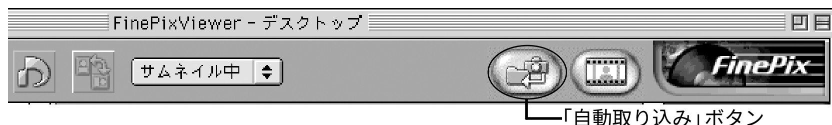


このように表示されるのは、音声ファイルです。

カメラの画像をパソコンに保存するには

「自動取り込み」ボタンをクリックすると、撮影したスマートメディア内の画像を簡単にパソコンに保存できます。

☞FinePixViewerをインストールしたフォルダに、撮影日のフォルダ（「2001_0702」など）が作成され、そこに保存されます。



「自動取り込み」ボタン

ヒント 「設定」メニューの「自動取り込み設定」で、保存先やファイル名の変更など設定できます。詳しくはインストールしたフォルダにある「Japanese.pdf」をご参照ください。

パソコンに保存した画像を確認する

❶ **フォルダツリー表示領域で、保存したフォルダ（例えば、インストールしたフォルダにある「2001_0702」など）をクリックすると、フォルダ内の画像がサムネイル表示されます。**

❷ **サムネイルをダブルクリックすると、画像ウィンドウが開いて画像が表示されます。**

矩形選択ツール：
画面上で切り抜き
範囲が指定できます。

左回転

右回転

画像サイズ：
画像の大きさを変更できます。

手のひらツール：
画面の表示をスクロールします。

切り抜き

縮小：
画面の表示を縮小します。

拡大：
画面の表示を拡大します。

文字合成：
画面上に文字が記入できます。

画像を消去するには

❶ **消去する画像を選択します。**

ヒント キーボードのShiftキーを押しながらクリックすると、複数選択できます。

❷ **「ファイル」メニューの「削除」をクリックします。**

❸ **確認画面で「OK」ボタンをクリックすると、選択した画像が消去されます。**

カメラを取り外すには

❶ **「ファイル」メニューから「終了」を選択するか、クローズボックスをクリックして、FinePixViewerを終了します。**

❷ **クレードルのCHARGE/ACCESSランプが点滅していないことを確認します。**

❸ **デスクトップ上の「リムーバブルドライブ」アイコンを「ゴミ箱」にドラッグ＆ドロップして捨てるか、「リムーバブルドライブ」アイコンを選択したあと、画面最上部のメニューバーの「特別」メニューから「取り出し」を選択してください。**

注意 「取り出し」を行わずにスマートメディアを抜いたり、カメラの電源を切った場合、スマートメディアが破壊されたり、Macintoshが正常に作動しないことがあります。

❹ **カメラの電源を切ると、クレードルから取り外せます。**

Macintosh

FinePixViewerでメールに画像を添付する

FinePixViewerは、簡単な操作でメールに画像を添付することができます。

＊Outlook Expressを通常使用される場合のみお使いになれます。

Outlook Expressの設定方法については、加入しているプロバイダにお問い合わせください。

■確認してください

通常使用するメールソフトとしてOutlook Expressが登録されているかを確認します。

❶「コントロールパネル」→「インターネット」をクリックし、「電子メール」をクリックしてください。



❷「使用する電子メールアプリケーション」が「Outlook Express」になっていることを確認してください。

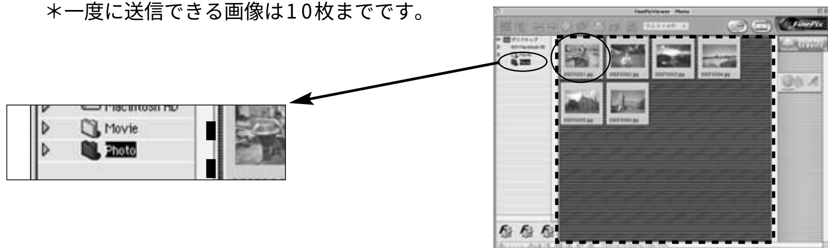
■画像を添付する

❶ インストールしたフォルダの「FinePixViewer」をダブルクリックし、FinePixViewerを起動します。

❷ 画像の入っているフォルダをクリックします。

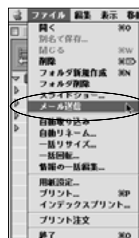
❸ 添付する画像のサムネイルをクリックして画像を選びます。

＊一度に送信できる画像は10枚までです。



❹ **サムネイルを選んだまま、「ファイル」メニューの「メール送信」をクリックします。**

＊一度に送信できる画像のデータ容量の合計は1MBまでです。
合計容量が1MBより大きい場合は、「メールの送信」をクリックすると警告が表示されます。その場合は警告が出なくなるまで画像を減らしてください。



❺ **Outlook Expressのメール送信ウインドウが開き、画像が自動的に添付されます。宛先とタイトル、本文を入力してからメールソフトの送信方法に従って送信してください。**

注意 メールの送信が完了するまでFinePixViewerを終了させないでください。画像を添付したメールが送信できなくなります。



■添付画像のファイル容量を設定するには

FinePixViewerはメール添付の際に、「メール送信設定」に従って画像のファイル容量を調節します。

インストール直後は、メール送信に適した容量になるようにあらかじめ設定されていますが、別の設定にすることも可能です。

＊画像を処理する際、オリジナルの画像は変更されません。

❶ **「設定」メニュー→「メール送信設定」をクリックします。**

❷ **「リサイズ」にチェックを入れ、変更後のピクセル数（縦横の寸法）を設定します。**



❸ **「ファイル形式変換」にチェックを入れ、変更後のファイル形式（圧縮率）を設定します。**

ヒント 何も処理しない場合は、「リサイズ」と「ファイル形式変換」の両方のチェックを外してください。

画像ネットサービスを利用する

FinePixViewerを使うと、インターネットを介して画像ネットサービスを利用できます。

＊インターネットに接続できる環境が必要です。
＊プロバイダとの接続料金およびプロバイダのアクセスポイントへの電話料金は別途かかります。

ユーザー登録する

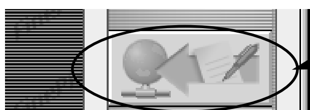
FinePixインターネットサービスを利用するには、ユーザー登録を行う必要があります。

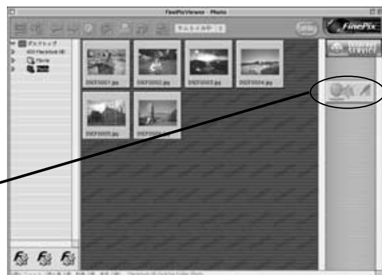
＊ユーザー登録は無料です。

❶ **インストールしたフォルダの、「FinePixViewer」アイコンをダブルクリックします。**

❷ **「ユーザー登録」ボタンをクリックすると、「操作選択」ダイアログが表示されます。**

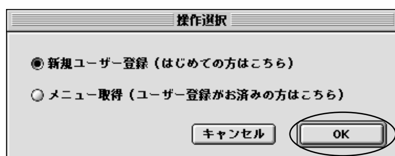
＜ユーザー登録ボタン＞





❸ **「新規ユーザー登録」を選び、「OK」ボタンをクリックします。**

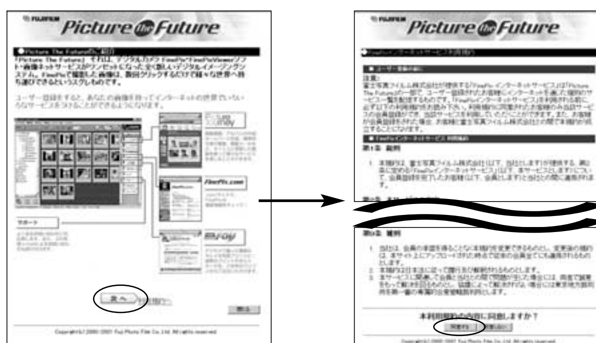
☞インターネット接続していないときは、この時点で回線を接続します（ダイヤルアップのためのダイアログが表示される場合があります）。
＊メニュー取得は、すでにユーザー登録を済ませている場合で、「FinePixViewer」を再インストールしたときなどに選んでください。



❹ **「ユーザー登録」ダイアログが表示されます。**
「Japan」を選び、「OK」ボタンをクリックします。
＊ユーザー登録の画面は、実際のものと多少異なることがあります。



❺ **ブラウザが起動したら次のように進みます。**



❻ **ユーザー登録ページでは、必須事項をすべて入力します。**

FUJIFILM
Picture the Future

●ユーザー登録

必須 の項目は、必ずご記入下さい。

■ ログイン情報

① ユーザーID 必須 midori
半角英数で入力してください。(3～25文字)

② パスワード 必須 *******
半角英数の小文字で入力して下さい。(6～15文字)
必須 ******* (確認のためもう一度)

■ お客様の個人情報

③ お名前(漢字) 姓 必須 名 必須
(ふりがな) せい 必須 めい 必須

④ E-Mailアドレス 必須

①ユーザーIDにお好きな名前（ニックネームなど）を半角英数で3～25文字で決めて入力してください。

②パスワードを半角英数で入力してください。確認のためにもう一度下に入力してください。

③お名前を全角で入力してください。

④お使いのメールアドレスを半角英数で入力してください。

⑤続いて、その他の必須の項目を入力してください。

＊登録後に登録確認メールが送られます。必ず受け取ることができるメールアドレスを正しく半角で記入してください。

＊ユーザー登録の画面は、実際のものと多少異なることがあります。

❼ **すべて入力したら、ページ下部の「登録」ボタンをクリックします。**



Copyright(c) 2000-2001 Fuji Photo Film Co.,Ltd. All rights reserved.

登録が完了すると確認メールが発行されます。しばらくしてご確認ください。

Macintosh

❽ メニューバーの「表示」の中の「メニュー更新」を選びます。

**❾「ネットワークパスワードの入力」ダイアログが表示されます。
ユーザー登録時に設定した、ユーザーIDとパスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックすると、インターネットメニューが更新されます。**



☞インターネット接続していないときは、自動的に接続を試みます（ダイヤルアップ環境の場合）。

ヒント　インターネットメニューの更新とともに、関連情報ページが表示されることがあります。楽しいお知らせや有効な情報ですので、こまめにインターネットメニューの更新を行うことをおすすめします。

サービスを利用する

❶ 利用したいサービスのメニューボタンをクリックしてください。

☞インターネット接続していないときは、自動的に接続を試みます（ダイヤルアップ環境の場合）。
☞クリックしたあとの動作は、サービスを提供するホームページへジャンプする、アップロードのダイアログを表示するといったように、メニューボタンに応じて異なります。
＊インターネットメニューの画面は、実際のものと多少異なることがあります。

ヒント　インターネットメニューのボタンにマウスカーソルを合わせると、サービスに関する情報が表示されます。

❷ インターネットサービスを利用し終わったら、接続を終了してください（ダイヤルアップ環境の場合）。

注意　接続速度は電話回線の品質や接続先のサーバーの混み具合などで大幅に変わってきます。

アップロードについて

アップロードとは、ユーザー向けに公開されているサーバーにインターネット経由でデータを保存することです。
画像ネットサービスのPictureJourney*[1]やFDiプリントサービス*[2]などをご利用いただくときは、目的の画像を次の手順でアップロードしてください。

*[1]対応ブラウザ：Internet Explorer4.5以降、Netscape Communicator4.7以降（6.0不可）
*[2]FDiホームページをご確認ください。

注意 「画像アップロードモジュールを実行できませんでした。」と表示された場合は「コントロールパネル」→「メモリ」で仮想メモリを増やし、コンピュータを再起動してください。

❶ **インターネットメニューのボタンにマウスカーソルを合わせると、サービスに関する情報が表示されます。**

❷ **目的のサムネイルをクリックして選択します。**

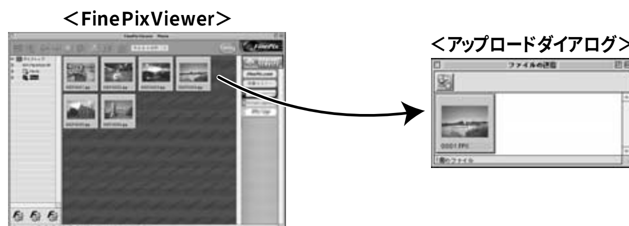
ヒント キーボードのShiftキーを押しながらクリックすると、複数選択できます。

❸ **サムネイルを選択したままインターネットメニューのボタンをクリックすると、アップロードダイアログが表示されます。**

❹ **必要に応じて、画像の追加／削除をおこなってください。**

追加する場合

FinePixViewerのサムネイルをアップロードダイアログへドラッグ&ドロップします。



削除する場合

アップロードダイアログ内の画像を選択し、「ファイル」メニューの「登録解除」をクリックします。

次ページへ

❺ 「送信」ボタンをクリックすると、ブラウザが起動しサービスの画面が表示されます。

＊標準で使用するWebブラウザがNetscape社のブラウザに設定されていて、Internet Explorerもインストールされている場合は、Internet Explorerが起動されますが、アップロードは正常に行われます。



注意 「通信中に異常が発生したため、処理を中止しました。」と表示された場合は、97ページの「メモリの割り当てを調節する」をご参照ください。

■アップロードせず、確認のみ行うには

サムネイルを選択せずにインターネットメニューのボタンをクリックし、画像がない状態で送信ボタンをクリックすると、画像をアップロードせずにサービスの画面が表示されます。

Macintosh

メモリの割り当てを調節する

アップロードする画像の中で最も大きい画像のサイズに応じて、必要なメモリサイズが変化します。メモリ割り当てが適切でない場合は、「通信中に異常が発生したため、処理を中止しました。」と表示されます。

最も大きな画像ピクセル数	必要な使用メモリ
1280×1024 ピクセル以内	15000
1800×1200 ピクセル以内	22000
2400×1600 ピクセル以内	35000
3040×2016 ピクセル以内	54000

■割り当てメモリのサイズを決定するには

❶ アップロードする画像のサムネイルをクリックします。

❷ FinePixViewerのウィンドウ最下部の情報表示部のピクセル数を確認し、上の表に従って数値を決定してください。

■メモリ割り当てを変更するには

❶ FinePixViewerをインストールしたフォルダにある「Upload」ファイルを選択します。

❷「ファイル」メニュー→「情報を見る」をクリックすると、「Upload情報」が表示されます。

❸「表示：」ポップアップメニューの中から「メモリ」を選択します。

❹「メモリ必要条件」の「使用サイズ」に、必要な使用メモリを割り当ててください。



Macintosh

VideoImpressionの使い方

**VideoImpressionを使うと、オリジナルムービーを作成できます。
VideoImpressionに関するお問い合わせ先については、裏表紙をご参照ください。**

主な機能

**●静止画や動画、音声を取り込んでムービーを作成し、保存できます。
●画面に文字を加えることや、不要な画像を削除するなど編集ができます。
●場面が切り換わるときのつなぎ目を効果的に処理します（トランジション）。**

＊機能と操作方法についてさらに情報を得るには、以下の方法があります。
- ・同梱のCD-ROMの「VideoImpression」→「Manual」にある「Japanese.pdf」を見る。
- ・画面右下のリンクをクリックしてインターネットで調べる。
- ・裏表紙に記載されているお問い合わせ先に連絡する。

オリジナルムービーの作成

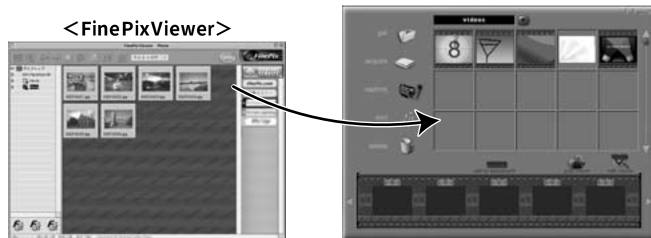
■アルバム登録
静止画や動画、音声を扱うには、まずアルバム画面に取り込んでください。

❶ インストールしたフォルダの「VideoImpression」アイコンをダブルクリックすると、VideoImpressionが起動します。

❷「新規」ボタンを押して、アルバム画面を表示します。

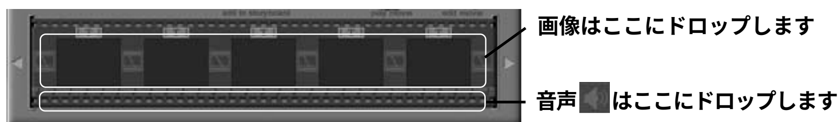


❸ FinePixViewer上のサムネイルをドラッグ&ドロップします。



■ストーリーボードへ追加する

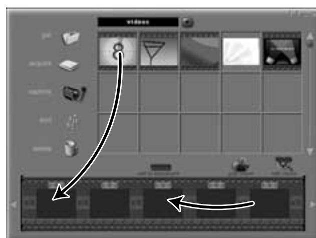
ストーリーボードで、ムービーに使うファイルと、ファイルを再生する順番を決定してゆきます。



画像はここにドロップします

音声　はここにドロップします

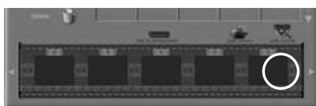
❶ アルバムからストーリーボードへドラッグ＆ドロップして、ファイルを追加します。



❷ 必要に応じて、ストーリーボードの中でドラッグ＆ドロップして順番を入れ替えます。

■テキストを追加する

❶「編集」ボタンをクリックすると、編集画面に切り換わります。



❷「テキスト」ボタンをクリックし、文字を入力してください。

☞ドラッグハンドルで位置を調整できます。





❸ 画像の下のボタンで、書体や写し込む時間などを設定してください。

■再生する

❶「ムービーの再生」ボタンをクリックすると、再生画面に切り換わります。



❷「再生」ボタンをクリックして、ムービーを確認してください。



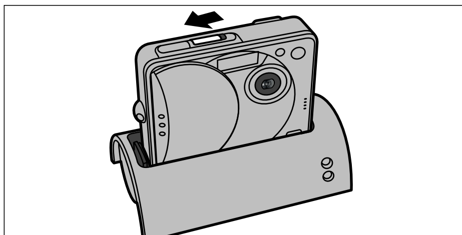
ヒント
- ボタンや画像の上に、しばらくマウスポインタをおくと、そのボタンや画像に関する情報が表示されます。
- どの画面でも、画面右上の「？」をクリックすると、ヘルプを表示できます。
- 「MPEG」などの他に、多数のファイル形式から保存するファイル形式を選べます。

Macintosh

ライブ画像の取り込み

❶ **クレードルを設置します。**

❷ **カメラをクレードルに載せ、レンズカバーを開いた状態で電源を入れます（→21ページ）。**



❸ **インストールしたフォルダの「VideoImpression」アイコンをダブルクリックします。**

❹ **起動画面が表示されたら、「新規」ボタンをクリックを表示します。**



❺ **アルバム画面が表示されたら、「キャプチャ」ボタンをクリックします。**



Macintosh

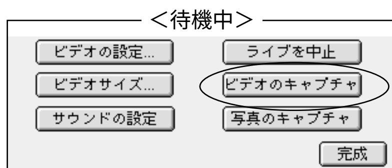
❻ **キャプチャ画面に切り換わり、ライブ画面が表示されます。**

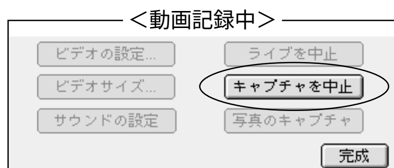
＊記録はまだ始まっていません。



❼ **「ビデオのキャプチャ」ボタンをクリックすると動画の記録を開始します。**

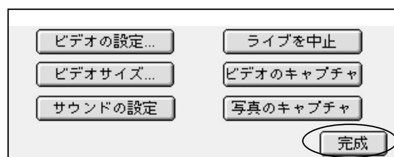
☞ボタンの名前が「キャプチャを中止」になります。記録中は、「キャプチャの中止」ボタンしかクリックできません。





❽ **「キャプチャを中止」ボタンをクリックすると記録を終了します。動画データは自動的にファイルに保存され、アルバムに取り込まれます。**

❾ **「完成」ボタンをクリックすると、アルバム画面に戻ります。**



注意
- 音声の入出力には、サウンドカード、マイク、スピーカーが必要です。
- 再生や保存にかかる時間は、パソコンの性能に依存します。
- カメラのライブ画像表示中は、以下の操作は行わないでください。
  カメラの電源を切る／カメラの操作ボタンに触れる／USBケーブルを抜く／スマートメディアを取り出す／スマートメディアカバーを開ける／カメラの電池を取り出す／カメラをクレードルから取り出す。

■カメラの取り外し

❶ **「VideoImpression」を終了します。その他にライブ画像を表示しているアプリケーションがあれば、それも終了してください。**

❷ **カメラの電源を切ると、クレードルから取り外すことができます。**

FinePix50iで音楽を楽しむには

この章では、MacMP3とFinePix50iを組み合わせて使うための設定と手順を、次のステップで説明しています。

設定の確認

MP3ファイルの設定（→102ページ）

作成と転送の手順

①音楽CDからMP3ファイルを作成する（→103ページ）。
②曲名とアーティスト名をFinePix50iで表示できるように変更する（→105ページ）。
③カメラをパソコンに接続し、ID付スマートメディアに転送する（→106ページ）。
＊MacMP3についてのお問い合わせについては、裏表紙をご参照ください。

MP3ファイルの設定

FinePix50iが再生できる音楽のフォーマットは、ＭＰ３ファイルの一定ビットレート・96Kbps、112Kbps、128Kbpsの3種類です。

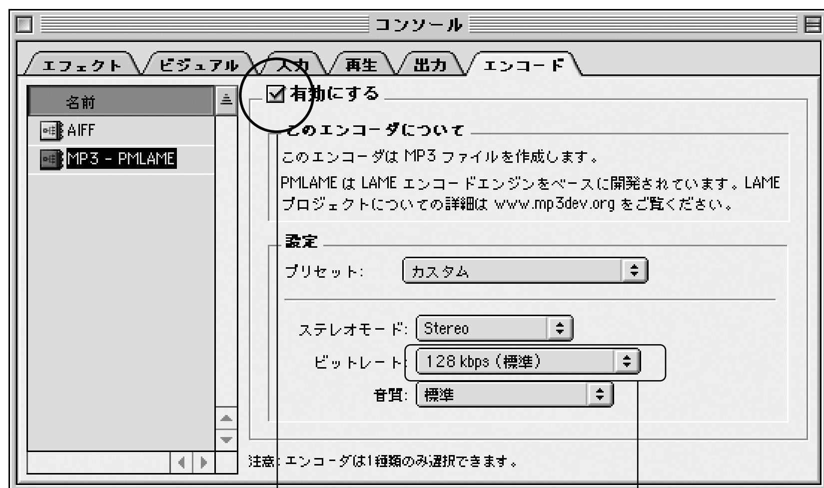
注意 初期設定は、カメラで再生できる最高音質になっています。

❶ **「MacMP3 for FinePixフォルダ」にある「MacMP3 for FinePix」のアイコンをダブルクリックします。**

❷ **「ツール」メニューの「コンソール」をクリックします。**

❸ **「エンコード」タブをクリックします。**

❹ **「MP3-PMLAME」をクリックし、次のように設定します。**



ここにチェックマークを入れてください。

96／112／128kbpsのうちいずれかにしてください。
ビットレートが数値が大きいほど高音質になります（ファイルサイズも大きくなります）。

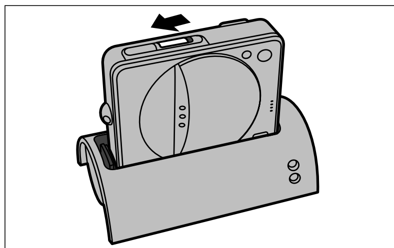
❺ **設定が終わったらウィンドウを閉じます。**

音楽CDからMP3ファイルを作成する

❶ **フォーマット済みID付スマートメディアをカメラにセットします。**

❷ **カメラをクレードルに載せ、レンズカバーを閉じた状態で電源を入れます（→19ページ）。**

注意 電源スイッチが“ AUDIO ”側では転送できません。



❸ **FinePixViewerが自動起動した場合は、FinePixViewerを終了します。**

注意
- カメラを取り外すとき、電源を切るときは、必ず所定の手順を踏んでください。
- カメラとパソコンを接続しているときは、以下の操作は行わないでください。スマートメディアまたはスマートメディア内のデータが破壊されることがあります。クレードルからカメラを取り出す／USBケーブルまたはACケーブルを抜く／カメラ（電源スイッチ、操作ボタン、レンズカバー）に触れる／AVケーブルを接続する
- カメラ内のスマートメディアをパソコンでフォーマットしないでください。撮影できなくなることがあります。

❹ **「MacMP3 for FinePix」アイコンをダブルクリックします。**

☞MacMP3 for FinePixとAudio Downloading Softwareが起動します。



<MacMP3プレイヤー>



停止ボタン

再生ボタン　CD取り出しボタン

Audio Downloading Softwareボタン

Macintosh

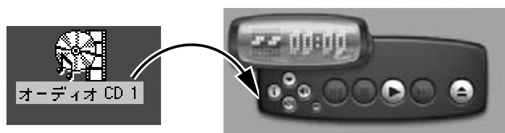
次ページへ

❺ **音楽CDをCD-ROMドライブにセットします。**

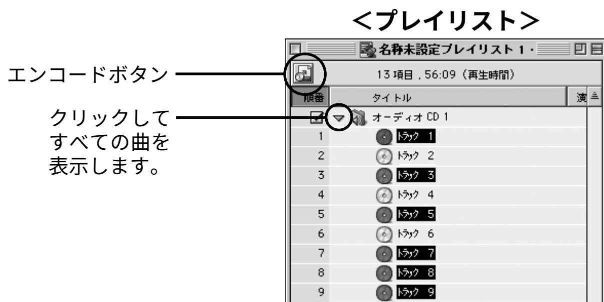
❻ **音楽CDのアイコンをMacMP3プレイヤーにドラッグ&ドロップします。**

☞CDの内容を反映したプレイリストが作成されます。

＊音楽以外のデータを含むCDの場合は、オーディオトラックのアイコンをドラッグ&ドロップしてください。



❼ **MP3ファイルを作成しない曲がある場合は、プレイリスト内でその曲をクリックし、キーボードのDeleteキーを押します。**



❽ **「エンコード」ボタンをクリックすると、MP3ファイルの作成が開始されます。**

☞デスクトップにフォルダが作成され、その中にMP3ファイルが作成されます。

❾ **MP3ファイルの作成がすべて終わると、新規作成されたMP3のフォルダの内容を反映したプレイリストが作成されます。**

❿ **「ファイル」メニューの「別名で保存...」をクリックして、プレイリストを保存します。**

登録について

MacMP3 for FinePix では20曲目以降も続けて録音を行う場合、株式会社アクト・ツーへの登録が必要となります。
ユーザー登録しないで録音を続けることも可能ですが、インターネットでのオンライン登録か、同梱の登録ハガキによる登録を必ず行ってください。
登録方法について詳しくは、「Mac MP3 for FinePixフォルダ」にある「MMP3fFP_guide.pdf」をご参照ください。

曲名とアーティスト名をFinePix50iで表示できるように変更する

MP3ファイルには、CDタイトル、曲名、アーティスト名といった情報を含めることができます。FinePix50iはこの情報のうち、曲名とアーティスト名を表示することができます。
ただし、表示できる文字は半角の英数字のみです。

＊CDDB（インターネット上のデータベース）で音楽情報を取得できなかった場合は、トラック名（曲名）→トラック1、アーティスト名→Unknownといったように設定されています。

❶ **「ファイル」メニューの「プレイリストを開く」をクリックし、プレイリストを開きます。**

❷ **プレイリスト内の修正する曲を、クリックします。**

❸ **「ツール」メニューの「MP3情報エディタ」をクリックします。**



❹ **タイトル（曲名）、アーティスト名を半角の英数字で入力します。**

❺ **修正が終わったら、「保存&閉じる」ボタンをクリックします。**
＊保存しないと、修正は反映されません。

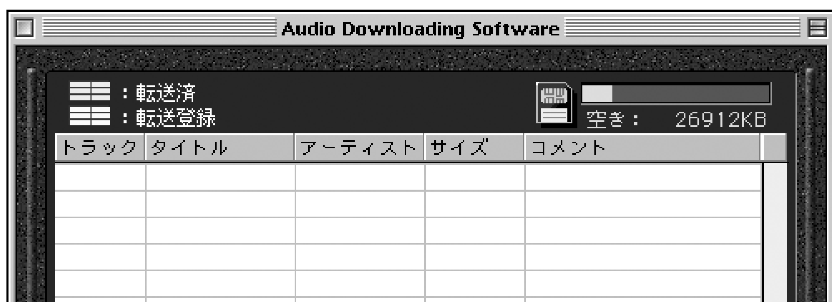


Macintosh

MP3ファイルを転送するには

❶ **Audio Downloading Softwareが起動していることを確認します。起動していない場合は、MacMP3プレイヤーの「ADS」ボタンをクリックして、起動します。**





Macintosh

「メディアの空き容量が足りません」と表示されたら

スマートメディアの空き容量が足りないので、転送できません。以下の方法で対処してください。

別のスマートメディアを使う

- **他の空き容量のあるスマートメディアに転送してください。**
- **より容量の大きなスマートメディアに転送してください。**

転送する容量を減らす

- **表示色が「オレンジ色」の項目を選び、削除します。**
  ＊転送をやめるだけで、パソコンにある曲は消えません。

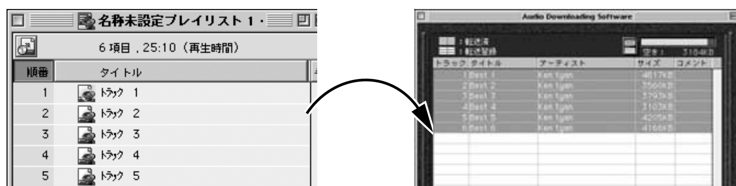
スマートメディア内のデータを消去する

- **FinePixViewerを起動し、スマートメディア内の不必要な画像を消去します（89ページ参照）。**
- **表示色が「水色」の項目を選び、削除します。**
  ＊スマートメディアにある曲が消えます。

❷ **転送する曲を選びます。**

①「ファイル」メニューの「プレイリストを開く」をクリックし、プレイリストを開きます。

②プレイリストから、転送する曲をAudio Downloading Softwareにドラッグ&ドロップします。



「壊れているか取り扱えないファイルです」と表示されたら

FinePixが取り扱えない形式の音楽ファイルです。「MP3ファイルの設定」(→102ページ)を参照して設定を変更し、CDから録音し直してください。

❸ **Audio Downloading Softwareの転送ボタンをクリックします。**

「タイトルとアーティスト名が・・・」と表示されたら

曲名とアーティスト名はFinePixが表示できませんが、音楽を再生することはできます。FinePixで曲名とアーティスト名を表示したい場合は、曲名とアーティスト名を半角英数字に変更してください(105ページ参照)。

❹ **すべての曲が水色で表示され、転送が終了したことを確認してください。**



カメラの取り外し

❶ **Audio Downloading SoftwareとMacMP3 for FinePixを終了します。**

❷ **クレードルのCHARGE/ACCESSランプ(赤)が点滅していないことを確認してください。**

❸ **デスクトップにある「リムーバブルディスク」アイコンを「ゴミ箱」にドラッグ&ドロップします。**

❹ **カメラの電源を切り、クレードルから取り外します。**

ヒント　カメラで音楽を楽しむ方法については、カメラの使用説明書「オーディオ編」をご参照ください。

Macintosh

Macintoshでのアンインストール

注意 インストールしたソフトウェアが不要になったり、インストールがうまくいかなかったときのみ行ってください。

Mass Storage Driver／PC Camera Driverのアンインストール

❶ **カメラが接続中でないことを確認します。**

❷ **Macintosh HD（起動ボリューム）のシステムフォルダ内の「機能拡張」フォルダを開き、以下の4つのファイルを「ゴミ箱」に入れてください。**
“USB04CB_StorageShim”
“USB04CB_StorageDriver”
“USB04CB_VcShim”
“USB04CB_VcDriver”

❸ **Macintoshを再起動します。**

❹ **「特別」メニューの「ゴミ箱を空に…」をクリックしてください。**

Exif Launcher/FinePixViewer/DP Editor のアンインストール

❶ **FinePixViewerの「設定―Exif Launcher 設定」でExif Launcherを終了したあと、システムフォルダ内の「起動項目」フォルダからExif Launcherのファイルを「ゴミ箱」に入れ、「特別」メニューの「ゴミ箱を空に…」をクリックしてください。**

❷ **FinePixViewer、DP Editorを終了したあと、FinePixViewer、DP Editorのファイルを「ゴミ箱」に入れ、「特別」メニューの「ゴミ箱を空に…」をクリックしてください。**

Audio Downloading Softwareのアンインストール

❶ **Audio Downloading Softwareを終了したあと、Audio Downloading Softwareのファイルを「ゴミ箱」に入れ、「特別」メニューの「ゴミ箱を空に…」をクリックしてください。**

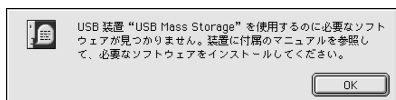
トラブルシューティング

正常に動作せず、トラブルが発生したときにはまず、お使いのパソコンが動作環境にあてはまるか確認してください（81ページ参照）。
動作環境にあてはまるにもかかわらず動作しない場合は次の表を見て、症状に対応するページを見て対処してください。

分類	症　状	
接続・画像閲覧	カメラをパソコンに接続したとき、“ 必要なソフトウェアが見つかりません ”または“ 必要なドライバが使用できません ”と表示されます。	110
	USB接続したときに、MacOSの「ディスクの初期化」が表示されました。	110
	スマートメディアのアクセスの際、パソコンがハングアップします。	110
	カメラをパソコンに接続しても、リムーバブルドライブ・アイコンを表示しません。	111
	カメラからスマートメディアまたはUSBケーブルを取り外したときに警告メッセージが表示されました。	111
インターネット	「画像ネットサービス」にログインできません。	112
	「画像ネットサービス」にユーザー登録できません。	112
	インターネットメニューがうまく更新できません（ボタンがきれいにならびません）。	112
	「画像アップロードモジュールを実行できませんでした。」と表示されました。	112
	FinePixViewerのアップロードダイアログ操作中に「通信中に異常が発生したため、処理を中止しました。」が表示されました。	112
オーディオ	Audio Downloading Softwareを起動すると、「ID付きスマートメディアが見つかりません」と表示されます。	113
	「メディアの空き容量が足りません。」と表示されます。	113
	転送すると「タイトルとアーティストに・・・」の警告が表示されます。	113
	Audio Downloading Softwareで音楽データを登録すると「壊れているか取り扱えないファイルです」の警告が表示されます。	113
	カメラで音楽が再生できなくなりました。	113
その他	VideoImpressionのキャプチャ画面にライブ画像が表示されません。	114
	カメラが画像ファイルを再生できなくなりました。	114
	FinePixViewerが自動的に起動するのを止めたいのですが。	114

接続・画像閲覧に関するトラブルシューティング

■カメラをパソコンに接続したとき、“必要なソフトウェアが見つかりません”または“必要なドライバが使用できません”と表示されます。





確認してください	こうしてください
ソフトウェアはインストールされていますか？	コンピュータにソフトウェアをインストールしてください。

■USB接続したときに、MacOSの「ディスクの初期化」が表示されました。

確認してください	こうしてください
スマートメディアはフォーマット済みですか？	クレードルからカメラを取り外して、カメラでフォーマットしてください。詳しくはカメラの使用説明書をご参照ください。
File Exchangeは有効ですか？	File Exchangeを有効にしてください。詳しくは82ページをご参照ください。

■スマートメディアのアクセスの際、パソコンがハングアップします。

確認してください	こうしてください
ソフトウェアはインストールされていますか？	コンピュータにソフトウェアをインストールしてください。

■カメラをパソコンに接続しても、リムーバブルドライブ・アイコンを表示しません。

確認してください	こうしてください
カメラの電源は入っていますか？	①クレードルにACパワーアダプターを接続し、カメラを載せます。 ②レンズカバーを閉めます。 ③カメラの電源スイッチをスライドさせて、電源を入れます。
カメラにスマートメディアは挿入してありますか？	カメラにスマートメディアを挿入してください。詳しくはカメラの使用説明書をご参照ください。
カメラのレンズカバーは閉まっていますか？	①所定の手順に従って、カメラの電源を切ります。 ②レンズカバーを閉めます。 ③カメラの電源スイッチをスライドさせて、電源を入れます。
専用USBケーブルはクレードルとパソコン本体に接続されていますか？	専用USBケーブルの一端がクレードルに、もう一端がパソコン本体に接続されているか確認してください。
対応したOSをお使いですか？	Mac OS 8.6〜9.1でお使いください（Mac OS Xには対応しておりません）。
Mass Storage Driverは有効になっていますか？	機能拡張マネージャなどで「USB04CB_Storageshim」「USB04CB_ StorageDriver」を有効に設定して再起動してください。

■クレードルからカメラまたはUSBケーブルを取り外したときに警告メッセージが表示されました。

確認してください	こうしてください
カメラがドライブとしてマウント中にもかかわらずカメラまたはUSBケーブルを取り外しませんでしたか？	この操作により、スマートメディアおよびデータが壊れる可能性があります。クレードルからカメラまたはUSBケーブルを取り外す前に、必ずドライブを選択し「特別」メニューの「取り出し」を選択してください。またはドライブを「ゴミ箱」にドラッグ＆ドロップしてください。

Macintosh

インターネットに関するトラブルシューティング

■「画像ネットサービス」にログインできません。

確認してください	こうしてください
インターネット接続できますか？	パソコンの環境をチェックしてください。
「画像ネットサービス」がメンテナンス中ではありませんか？	メンテナンスが終わってからログインしてください。
ユーザー登録は完了していますか？	FinePixViewerのユーザー登録ボタンをクリックして、「画像ネットサービス」にユーザー登録してください（92ページ参照）。

■「画像ネットサービス」にユーザー登録できません。

確認してください	こうしてください
同じメールアドレスで既に登録していませんか？	同じユーザーIDあるいはメールアドレスで2回登録することはできません。

■インターネットメニューがうまく更新できません（ボタンがきれいにならびません）。

こうしてください
メニューのデータが破損しています。以下の手順でメニューを更新してください。 ①FinePixViewerを終了します。 ②「システムフォルダ」→「初期設定」の順にダブルクリックして、「初期設定」フォルダを開きます。 ③「初期設定」フォルダにある「FinePixInternetFiles」フォルダを削除します。 ④FinePixViewerを起動して、「表示」メニューの「メニュー更新」をクリックしてください。

■「画像アップロードモジュールを実行できませんでした。」と表示されました。

確認してください	こうしてください
システムのメモリが不足していませんか？	①他の起動中のアプリケーションを終了してください。 ②「コントロールパネル」→「メモリ」で仮想メモリを増やし、パソコンを再起動してください。

■FinePixViewerのアップロードダイアログ操作中に「通信中に異常が発生したため、処理を中止しました。」が表示されました。

こうしてください
以下の手順でメモリ割り当てを増やしてください。 ①「アップロード」ダイアログを閉じ、FinePixViewerをインストールしたフォルダにある「Upload」ファイルを選択します。 ②「ファイル」メニュー→「情報を見る」をクリックすると、「Upload情報」が表示されます。 ③「メモリ必要条件」の「使用サイズ」を増やしてください。

Macintosh

音楽データの転送に関するトラブルシューティング

■Audio Downloading Softwareを起動すると、「ID付きスマートメディアが見つかりません」と表示されます。

確認してください	こうしてください
カメラのリムーバブルアイコンは表示されていますか？	「カメラをパソコンに接続しても、リムーバブルドライブ・アイコンを表示しません」の項目をご参照ください。
カメラにID付スマートメディアは挿入されていますか？	ID付メディアをお使いください。

■「メディアの空き容量が足りません。」と表示されます。

確認してください	こうしてください
スマートメディアの空き容量より、選択したトラックのサイズが大きくなっていませんか？	スマートメディア内の不要なデータを削除してください。.

■転送すると「タイトルとアーティストに・・・」の警告が表示されます。

確認してください	こうしてください
音楽データのトラック名とアーティストにカナ・漢字・全角の英数字、または半角の特殊記号(%*;<=>[\]^_`{¦})が使われていませんか？	機器でタイトルやアーティスト名を表示させたい場合には、半角の英数字のみ使用してください。

■Audio Downloading Softwareで音楽データを登録すると「壊れているか取り扱えないファイルです」の警告が表示されます。

確認してください	こうしてください
FinePixが取り扱えるファイル形式ですか？可変ビットレートや、96Kbps未満または128Kbpsを超えるビットレートのファイルは取り扱えません。	FinePixが取り扱える形式で、音楽CDを録音しなおしてください。（MP3オーディオ形式一定ビットレートで、かつ96Kbps,112Kbps,128Kbpsいずれか）
ファイルが壊れていませんか？	

■カメラで音楽が再生できなくなりました。

確認してください	こうしてください
「DSAM」フォルダの中のフォルダの名前やファイル名を変更していませんか？	「DSAM」フォルダ下のフォルダ名やファイル名を元に戻してください。

Macintosh

その他のトラブルシューティング

■VideoImpressionのキャプチャ画面にライブ画像が表示されません。

確認してください	こうしてください
カメラの電源は入っていますか？	①クレードルにACパワーアダプターを接続し、カメラを載せます。 ②レンズカバーを開きます。 ③カメラの電源スイッチをスライドさせて、電源を入れます。
カメラのレンズカバーは開いていますか？	①所定の手順に従って、カメラの電源を切ります。 ②レンズカバーを開きます。 ③カメラの電源スイッチをスライドさせて、電源を入れます。
専用USBケーブルクレードルとパソコン本体に接続されていますか？	専用USBケーブルの一端がパソコン本体に、もう一端がクレードルに接続されているか確認してください。
対応したOSをお使いですか？	Mac OS 8.6〜9.1でお使いください(Mac OS Xには対応しておりません)。
PC CAMERA Driverは有効になっていますか？	機能拡張マネージャで「USB04CB_VcShim」「USB04CB_VcDriver」を有効に設定して再起動してください。
他の映像入力用機器が選択されていませんか？	「USB PC Camera」を選択してください。映像入力用機器の選択方法はアプリケーションのマニュアルをご参照ください。
他のアプリケーションがライブ画像を表示していませんか？	他のライブ画像を表示しているアプリケーションを終了させてください。
ライブ画像表示中にUSBケーブルを抜いたり、カメラの電源を切ったりしませんでしたか？	アプリケーションを終了してパソコンを再起動してください。正しく接続されているか確認してから、カメラの電源を入れてください。

■カメラが画像ファイルを再生できなくなりました。

確認してください	こうしてください
「DCIM」フォルダの中のフォルダの名前やファイル名を変更していませんか？	「DCIM」フォルダの中のフォルダの名前やファイル名をもとに戻してください。
「DCIM」フォルダの中の画像ファイルを上書きしていませんか？	「DCIM」フォルダの中の画像ファイルは上書きしないでください。

■FinePixViewerが自動的に起動するのを止めたいのですが。

こうしてください
以下の2種類の方法でFinePixViewerは自動で起動しなくなります。 ●Exif Launcherの設定を変更する ①FinePixViewerの「設定ーExif Launcher 設定」メニューを選択して、「再起動時にExif Launcherを起動しない」をクリックします。 ②再起動します。 ＊元に戻す場合は、同様の手順で「再起動時にExif Launcherを起動する」にチェックを入れ、再起動します。 ●Exif Launcherを外す ①FinePixViewerの「設定ーExif Launcher 設定」メニューを選択して、「Exif Launcherを直ちに終了する」にチェックを入れます。 ②「システムフォルダ」→「起動項目」→「Exif Launcher」を「ゴミ箱」に入れてください。 ③「特別」メニューの「ゴミ箱を空に…」を選択してください。 ＊元に戻す場合は、ソフトウェアを再インストールしてください。

Macintosh

●VideoImpression™に関するお問い合わせは…

株式会社 エム・ディ・エス
東京都千代田区外神田5-6-16　山下ビル3F
TEL 03-3834-5250　FAX 03-5816-4730
Webサイト：http://www.mds2000.co.jp/arcsoft/
E-mail：support@mds2000.co.jp

●RealJukebox™に関するお問い合わせは…

リアルネットワークス 株式会社
東京都中野区本町1-32-2　ハーモニータワー14F
TEL 03-5302-2311　FAX 03-3320-7400（土日・祝日を除く 10:00〜17:00）
Webサイト：http://www.jp.real.com./rjcentral/
サポートサイト：http://service.jp.real.com/
E-mail：real_support@realnet.co.jp

●MacMP3™に関するお問い合わせは…

株式会社 アクト・ツー
東京都杉並区和泉1-1-14　鈴木ビル3F
TEL 03-3328-8431　FAX 03-3328-8454
Webサイト：http://www.act2.co.jp/
サポートサイト：http://mp3.act2.co.jp/
E-mail：support@act2.co.jp



富士写真フイルム株式会社

●富士フイルム製品の情報は…
FUJIFILM ホームページ　http://www.fujifilm.co.jp

FGS-103105-FG